

年 報
平成 21 年度

栗東歴史民俗博物館

も く じ

| | |
|--------------------------------|----|
| 1.運営基本方針・重点目標..... | 2 |
| 2.施設の概要..... | 3 |
| (1)沿革..... | 3 |
| (2)施設の概要..... | 4 |
| (3)平成21年度に行ったメンテナンスの記録と課題..... | 7 |
| 3.企画展等開催事業..... | 8 |
| (1)展示..... | 8 |
| ()通史展示「栗東の歴史と民俗」..... | 8 |
| ()特集展示およびその他の展覧会..... | 10 |
| 特集展示など..... | 10 |
| ロビー展示..... | 10 |
| その他の展覧会..... | 11 |
| (2)教育普及活動..... | 11 |
| ()展示（通常展示・企画展共）に関わるもの..... | 11 |
| 展覧会に伴う講演会等..... | 11 |
| 旧中島家住宅での体験教室..... | 11 |
| ()市民学芸員..... | 12 |
| 市民学芸員の会例会『東海道名所図会』輪読会..... | 12 |
| 竹村定治コレクション整理作業..... | 12 |
| 栗東歴史民俗博物館地域人材育成プログラム..... | 12 |
| ()学校との連携..... | 12 |
| 小学校3・4年生対象 博物館教室「昔の暮らし」..... | 13 |
| 勤労体験学習（チャレンジウィーク事業）..... | 13 |
| 博物館実習生の受け入れ..... | 13 |
| ()情報の発信..... | 13 |
| 刊行物..... | 14 |
| ホームページ等による広報活動..... | 14 |
| ポスター・チラシによる広報活動..... | 14 |
| 4.資料の収集と保管・活用..... | 15 |
| (1)資料の収集..... | 15 |
| ()購入資料..... | 15 |
| ()受贈資料..... | 15 |
| ()受託資料..... | 15 |
| ()移管資料..... | 15 |
| ()資料修復..... | 15 |
| ()受贈図書..... | 16 |
| (2)資料の保管..... | 29 |
| ()収蔵環境管理..... | 29 |
| ()生物被害対策..... | 30 |
| (3)資料の活用..... | 30 |
| ()資料貸出..... | 30 |
| ()特別利用..... | 30 |
| 5.組織と管理運営..... | 33 |
| (1)組織..... | 33 |
| (2)職員..... | 33 |
| (3)職員の活動..... | 33 |
| (4)博物館協議会..... | 35 |
| (5)決算..... | 36 |
| (6)入館者数..... | 37 |

1.運営基本方針および重点目標

《平成 21 年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針》

1.基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

2.重点目標「地域とともに歩む博物館づくりを目指して」

栗東市の財政再構築プログラム計画の策定を受け、歴史民俗博物館では展示室の開室日について年間 150 日を確保し、常設展示のなかで栗東の豊かな歴史と文化にふれる展示の充実に努め、栗東での浄土信仰や里内文庫と中川泉三、蜂屋地域の資料調査の成果などを特集いたします。

歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる博物館資料の収集・保存・調査を進め、一括収蔵の資料について詳細な目録化を目指します。

また、博物館活動のパートナーとして市民学芸員の自主的な学習への支援を継続して行ない、市民とともに楽しみ、活動する博物館づくりに努めてまいります。

さらに、児童生徒が地域の資料に親しみ、地域文化の継承を図るため、博物館教室「昔の暮らし」における体験学習プログラムの充実、教師向け研修など学校教育の支援を進めてまいります。

2.施設の概要

(1) 沿革

| | |
|-----------------|---|
| 昭和 56 年 9 月 | 栗東町総合計画基本計画に歴史民俗資料館の建設が設定 |
| 昭和 57 年 11 月 | (財)栗東町文化体育振興事業団より早期建設及び建設促進についての要望書が出され、請願書として採択される |
| ・ 59 年 11 月 | |
| 昭和 60 年 3 月 | 自然休養公園構想が策定され、文化教養施設ゾーンに資料館建設が位置づけられる |
| 昭和 60 年 7 月 | (財)栗東町文化体育振興事業団に「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」策定の委託を行う |
| 昭和 61 年 1 月 | (財)栗東町文化体育振興事業団より提出された「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」報告書を町議会に報告 |
| 昭和 61 年 4 月 | 社会教育課に歴史民俗資料館開設準備係を設置 |
| 昭和 61 年 10 月 | 栗東町歴史民俗資料館建設準備委員委嘱 委員 9 名 |
| 昭和 62 年 4 月 | 歴史民俗資料館準備室設置 |
| 昭和 62 年 9 月 | 展示基本設計業務をト・タルメディア開発研究所に委託(～63年3月) |
| 昭和 62 年 10 月 | 建築設計・監理業務を富家建築事務所に委託(～平成元年3月) |
| 昭和 63 年 5 月 | 展示実施設計業務をト・タルメディア開発研究所に委託(～平成元年3月) |
| 昭和 63 年 5 月 | 用地造成工事始まる |
| 昭和 63 年 7 月 | (仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事着工 |
| 平成 元年 3 月 | (仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事竣工 |
| 平成 元年 7 月 | 展示工事着工 ト・タルメディア開発研究所(～平成2年8月) |
| 平成 2 年 9 月 22 日 | 開館記念式典 |
| 平成 2 年 9 月 23 日 | 開館記念講演会「奈良時代の仏教文化 - 渡来と土着 - 」 梅原 猛氏 開館記念展「栗東の宗教文化」開催 |
| 平成 6 年 5 月 | 旧中島家住宅一般公開 |
| 平成 6 年 8 月 | 博物館法に基づく博物館登録 |
| 平成 6 年 9 月 | 町制 40 周年記念展「近江と馬の文化」開催 |
| 平成 7 年 10 月 | 開館 5 周年記念展「金勝寺 - 良弁説話と二十五別院 - 」開催 |
| 平成 9 年 2 月 | 文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認される |
| 平成 12 年 10 月 | 開館十周年記念展「鈎の陣とその時代」開催 |
| 平成 13 年 10 月 | 市制施行記念展「近江の街道」開催 |
| 平成 13 年 10 月 | 市制施行記念展パネル展「栗東市の誕生」開催 |
| 平成 14 年 3 月 | 公式ホ - ムペ - ジ開設 |
| 平成 14 年 9 月 | 文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される |
| 平成 19 年 9 月 | 文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される |
| 平成 19 年 10 月 | 旧中島家住宅が文化財保護法に基づく登録有形文化財として登録される |
| 平成 21 年 11 月 | 栗東歴史民俗博物館が保管する里内文庫資料が滋賀県文化財保護条例に基づく滋賀県指定有形文化財に指定される |

(2) 施設の概要

【本館】

建築工事の概要

| | |
|--------|--|
| 設計・監理 | 富家建築事務所 |
| 設計期間 | 昭和62年10月～昭和63年5月 |
| 施工 | 建築・機械 村本・笹川組共同企業体 |
| 電気 | 近畿電気工事(株) |
| 敷地面積 | 7,410.95 m ² |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| | 基礎 PHC杭、回転ミルク埋め込み工法 |
| | 規模 地上2階建、塔屋1階 |
| | 軒高 9.3m 主なスパン / 12m × 7m |
| | 最高高 14.3m 階高 / 6.3m (展示室) |
| | 天井高 展示室 4.5m・収蔵庫 3m |
| | 建築面積 2,040.96 m ² |
| | 延床面積 2,935.00 m ² 1階 1,900.55 m ² 2階 987.91 m ² |
| 面積配分 | 導入 176.85 m ² (6.0%) |
| | 展示 710.52 m ² (24.2%) |
| | 教育普及 258.41 m ² (8.8%) |
| | 収蔵 873.66 m ² (29.8%) |
| | 調査研究 228.75 m ² (7.8%) |
| | 管理・他 686.81 m ² (23.4%) |
| | 合計 2,935.00 m ² (100.0%) |
| 建ぺい率 | 29.4% 容積率 42.3% |
| 指定地域地区 | 第一種住専、住居、市街化調整区域 |
| 工期 | 昭和63年7月～平成元年3月 |

展示工事概要

| | |
|-------|-----------------|
| 設計・施工 | ト・タルメディア開発研究所 |
| 基本設計 | 昭和62年9月～昭和63年3月 |
| 実施設計 | 昭和63年5月～平成元年3月 |
| 工期及委託 | 平成元年7月～平成2年8月 |

設備概要

| | |
|-------|--|
| 空調 | 各系統空調機より単一ダクトと、VAV方式 + ファンコイル方式 特別収蔵庫・収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、第1展示室・第2展示室、研修室、 学芸室の各系統毎に空調機設置 |
| | 熱源 空気熱源ヒートポンプチラ - 冷温水同時取出型 50RTX2 基 冷温水切替型 50RTX1 基 |
| 給排水衛生 | 給水 栗東市水道直圧方式 給湯 電気温水器、電気湯沸器 排水 汚水、雑排水合流を市下水道へ放流 |
| 電気 | 受電 6KV 375KVA |

配電 電灯 単相 75KVA 100 / 200V
 動力 3相 300KVA 200V

照明 展示室・研修室 / 調光器を装備し高演色性、紫外線防止用電球色 蛍光灯を使用、第1展示室では一部白熱灯併用、第2展示室・研修室では展示構成の変化にたいしてライティングダクト使用による白熱灯併用を可能としている。

展示ロビ - ・収蔵庫 / 紫外線防止用電球色蛍光灯
 その他 / 一般照明

防災 消火 / 屋内消火栓、消火器
 ハロンガス消火設備 / 各展示室、各収蔵庫
 感知 / 自動火災報知設備

排煙 / 自然排煙

防犯 / 機械警備

中央監視盤設備 設備機器の運転及び監視

昇降機 荷物用油圧エレベ - タ - 1台 2,000 kg 30M / MIN

主な内部仕上

収蔵庫 床 / 鋼製根太組・コンパネ + ブナフロ - リング
 壁・天井 / ギャラリー - ボ - ルト(特収・収1) 繊維混入ケイ酸カルシウム板(収2・収3)

館内平面図・面積表



1階



2階

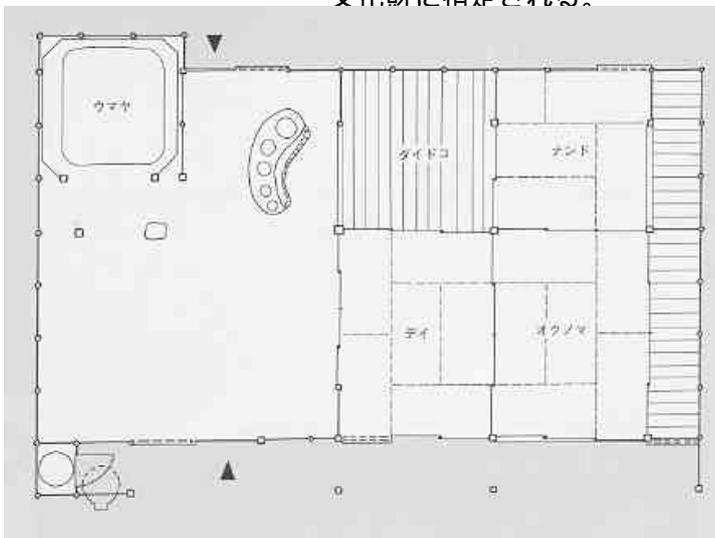
| | | | | | | | | |
|--------|------------|--------|---------|-----------|---------|--------------|--------|------|
| 導入部門 | 風除室 | 23.1 | 収蔵部門 | 収蔵庫3 | 127.69 | 管理部門 ・その他 | 控室 | 6.08 |
| | ロビ - ・ラウンジ | 153.75 | | 収蔵庫前室1 | 45.21 | | 洋式便所 | 5 |
| 展示部門 | 第1展示室 | 383.61 | 収蔵庫前室2 | 11.01 | 来館者用便所 | | 29.65 | |
| | 第2展示室 | 180.61 | 学芸室 | 114.27 | 掃除用具入 | | 2.2 | |
| | 展示ロビ - | 91.53 | 調査室 | 28.32 | 職員用便所1 | | 7.97 | |
| 教育普及部門 | 展示資材室 | 54.77 | 資料室 | 11.96 | 職員用便所2 | | 2.16 | |
| | 研修室 | 191.8 | シャワ - 室 | 32.22 | 倉庫1 | | 29.92 | |
| 収蔵部門 | 資材倉庫 | 66.61 | 写場 | 1.25 | 倉庫2 | | 5.87 | |
| | 搬入口 | 39.45 | 暗室 | 8.93 | 機械室・電気室 | | 129.42 | |
| | 荷解室 | 70.9 | 管理事務室 | 44.08 | ハロンポンプ室 | | 13.24 | |
| | 一時保管庫 | 24.5 | 館調湿 | 11.84 | 消火ポンプ室 | | 10.28 | |
| | 修理工作室 | 60.43 | 会議室 | 57.13 | EV | | 28.48 | |
| | 燻蒸室 | 29.74 | 受付 | 10.12 | EV機械室 | 27.72 | | |
| | 特別収蔵庫 | 134.61 | 湯沸室 | 4.67 | 廊下 | 189.09 | | |
| | 収蔵庫1 | 97.11 | 更衣室 | 11.72 | 階段 | 43.72 | | |
| 収蔵庫2 | 233.01 | 印刷室 | 8.62 | ダクトスペ - ス | 8.19 | | | |

【旧中島家住宅（移築民家）】

建築工事の概要

設計・監理 吉田社寺並一般建築事務所
設計期間 平成5年5月14日～平成6年2月28日
施工 建築 (株)北中建設
施行期間 平成5年10月15日～平成6年3月25日
施行 平成6年1月31日～平成6年3月20日
建物構造 木造平屋建て民家
桁行 12.665m 梁間 7.95m (一部 8.68m)
本建：入母屋造り茅葺き (桁行 8.96m 梁間 4.95m)
四面庇付棧瓦葺
建築面積 102.58 m² 延床面積 91.81 m²

概要 当建物は、幕末から明治初年（推定）に、現栗東市霊仙寺に創建された農家住宅で、昭和61年2月に解体され、平成5年度に解体材と新補材により博物館敷地内に移築復原した。当民家は創建以来、幾度もの改造及び修理を行っているが調査および史料により創建当初の型式に復元した。なお、建物の維持管理上、附带工事として給水・排水および電気工事を施工した。平成6年3月25日竣工し、同5月1日より一般公開。平成19年10月2日、国の登録有形文化財に指定される。



平面図



外観

(3) 平成 21 年度に行ったメンテナンスの記録と課題

展示・収蔵している博物館資料を安全に保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすため、博物館設備のメンテナンス、収蔵資料の燻蒸等、以下のような博物館施設・設備の良好な維持管理および収蔵品や展示物の適切な環境整備を行った。

なお、開館以来 20 年もの歳月を経て、各種設備ならびに機器の劣化が進み、空調制御機器、蒸気発生器など部品の入手、対応が困難になりつつあるため、機器のリニューアルを図っていく必要がある。

1) 電極式蒸気発生器一部リニューアル工事

1) 博物館施設・設備維持管理・警備等にかかる業務委託

旧中島家住宅管理業務

清掃業務

警備業務

電極式蒸気発生器保守点検業務

消防設備保守点検業務

エレベータ - 保守点検業務

自家用電気工作物設備保安管理業務

空調設備等保守点検業務

空調機制御機器保守点検業務

燻蒸庫燻蒸・館内生息昆虫モニタリング調査業務

植栽管理業務

映像放送機器点検業務

3.企画展等開催事業

設置者である栗東市の財政危機を受け、平成 21 年度かか 3 ヶ年の予定で策定された「栗東市財政再構築プログラム」により、当館においては平成 21～23 年度にかけての企画展の開催を見合わせ、毎火曜日と酷暑期（平成 21 年 7 月 22 日～9 月 11 日）、厳冬期（平成 21 年 11 月 25 日～平成 22 年 3 月 5 日）については展示室を閉室し、ロビーのみで展示を行うこととなった。

そのため平成 21 年度は、第二展示室で収蔵品を活用しての特集展示を、また閉室期間はロビーを活用してのスポット展示を行うこととなった。こうした活動から得られた新たな成果は、紀要という形で年度末に刊行した。

(1) 展示

平成 21 年度の当館の展示活動は、第一展示室での常設的な通史展示「栗東の歴史と民俗」と、第二展示室において会期を限って行う特集展示、ロビーを活用してのスポット展示を行った。

これまで同様、通史展示は実物資料を中心に展示し、資料保護の観点から適宜展示資料の入れ替えを行った。

特集展示は、「阿弥陀・地蔵・十王」、中川泉三没後 70 年記念展「史学は死学にあらず 中川泉三と里内文庫」、それ以外に小地域展「蜂屋の歴史と文化」を開催した。

スポット展示では、円満寺寄託資料 十一面観音立像（重要文化財）、金勝寺寄託資料 木造天部形立像（滋賀県指定文化財）、春日神社寄託資料 木造天部形立像（東近江市指定文化財）、清軍軍衣、などを取り上げた。

() 通史展示「栗東の歴史と民俗」(第 1 展示室) * 毎火曜日、酷暑期、厳冬期を除いて開催
栗東の歴史と文化を、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野から通史的にたどる。

縄文の人々と暮らし

栗東の代表的な縄文遺跡から、狐塚遺跡・霊仙寺遺跡の遺物を中心に紹介。

稲作のはじまり

栗東の弥生遺跡から、坊袋遺跡の遺物を紹介。

栗東の古墳

年度前半に新開 1 号墳・4 号墳、小槻大社 10 号墳などの古墳からの遺物、古墳時代の集落遺跡である岩畑遺跡からの遺物を紹介。年度後半は新開 1 号墳、新開西古墳群、狐塚古墳群からの遺物のほか、霊山寺遺跡、辻遺跡などの集落遺跡からの遺物を紹介。

古代の豪族と官衙遺跡

年度前半に律令期の栗太郡衙と推定される岡遺跡の遺物を中心に、「栗太郡」の郡名が記された長岡京出土木簡の複製品（原品は向日市教育委員会蔵）を展示。

花開く宗教文化

年度前半は栗東市巻の大宝神社、東近江市の春日神社の狛犬、草津市の熊野神社蔵の熊野本地仏のうち阿弥陀如来立像、地蔵菩薩立像などを展示した。年度後半は、金勝寺とその文化圏の寺院に伝わる平安期の諸像を紹介した。

足利義尚と鉤の陣

長享元年（1487）近江国守護六角高頼を征伐するために將軍足利義尚が出陣し、現在の栗東市内に陣をおいた鉤の陣について、義尚の母である日野富子像（複製 原品は宝鏡寺蔵）や、義尚の跡を継いだ足利義材による第 2 次六角氏征伐に際して、砥山庄での六角氏の押妨を禁じた室町幕府奉行人連署奉

書（複製 原品は国立公文書館蔵）などを展示して紹介した。

街道の生活

栗東市内を通る東海道、中山道を取り巻く暮らしや文化を紹介した。年度前半は東海道梅ノ木立場の名物和中散や東海道草津宿を中心に周辺の村々で栽培されていた青花に関わる資料を紹介。年度後半は東海道目川立場の名物目川田楽に関わる資料を展示した。

水とくらし

年度後半に、近世の栗東での用水利用にかかわる慣例や治水方法について、主に野洲川から取水する井組に伝わる資料をもとに紹介。

岡笠山

年度前半に、岡村（現在の栗東市岡）出身で、18世紀後半から19世紀初頭にかけて活躍した画家、岡笠山の作品から「溪声談話図」「樵夫聴笛図」などを展示。

栗東の真宗文化

近江の地で直接教化活動を行った蓮如の影響を受け、栗東を含む近江湖南地域は真宗への信仰が厚い。年度の後半は、栗東の真宗寺院に伝わった蓮如、それに続く実如関係する資料のうち、蓮如筆とみられる長徳寺蔵の六字名号、実如の裏書のある方便法身尊像などを紹介した。

辻の鋳物師

辻村（現在の栗東市辻）を本貫地として全国に出職した近世最大級の鋳物師集団、辻の鋳物師について、平成14年度の企画展「近江の鋳物師 - 辻村鋳物師の活躍 - 」や、その後の調査の成果をもとに紹介。

栗東の山の神

栗東の代表的な民俗行事である山の神行事のうち、上砥山の山の神、六地藏の山の神、山入・上田の山の神、走井の山の神を紹介。

文字からみえる昔のくらし

年度前半に、墨書や刻印のある民俗資料を展示。資料に記された文字情報から浮かび上がる、江戸時代後半から昭和30年代にかけての人々の暮らしぶりを紹介。

水の利用と民俗

年度後半に、水にかかわる資料から、特に墨書のある水車、スッポンを特集。また水にかかわる民俗行事として、水口まつりを紹介。

() 特集展示およびその他の展覧会(第2展示室・ロビー)

特集展示など

小地域展「伊勢落の歴史と文化」

平成21年2月21日(土)～4月19日(日)

会期中の入館者 2,111名

(内平成21年度 220名)

栗東歴史民俗博物館が平成12年度から継続して開催する、市内の各地域をおおむね旧大字単位でとりあげ、地域の歴史を探るシリーズ。旧葉山地域のなかから、旧東海道石部宿に隣接し、古代には伊勢へと向かう斎宮の禊場があったと伝わる伊勢落地区を特集した。

特別展示「阿弥陀・地藏・十王」

平成21年5月2日(土)～7月20日(日)

会期中の入館者 1,135名

亡くなる人を極楽浄土に迎える阿弥陀如来やその西方極楽浄土、生前の行いを裁いて生まれ変わる先

を決めるとされた十王、地獄に落ちた人を救済する地藏菩薩など、人は死んだらどうなるのか、また現世での行いはどのように総括されるのかを描き出す作品を特集した。

中川泉三没後 70 年記念展「史学は死学にあらず～中川泉三と里内文庫～」

平成 21 年 9 月 12 日(土)～11 月 23 日(日) 会期中の入館者 2,783 名

大正 15 年(1926)に刊行された『近江栗太郡志』。平成 21 年はその編纂主任をつとめた中川泉三(1869～1939)の没後 70 年目にあたる。このため、彼の郡志編纂にゆかりのある滋賀県内の博物館 5 館が泉三のことは「史学は死学にあらず」を共通のテーマに掲げ、それぞれの博物館で展覧会を開催した。当館では、中川泉三による『近江栗太郡志』編纂を、史料収集委員として彼を助けた、里内勝治郎と彼が文庫主を務めた私立図書館里内文庫の資料を中心に紹介した。

小地域展「蜂屋の歴史と文化」

平成 22 年 3 月 6 日(土)～4 月 18 日(日) 会期中の入館者 345 名

*ただし平成 21 年度中の入館者数

旧大字単位で地域を取り上げ、その歴史と文化を紹介するシリーズ。平成 21 年度は旧大宝地域のなかから、蜂屋地区を取り上げた。蜂屋地区は古代、蜂屋寺があったと伝わる地域で、近年の発掘調査では飛鳥～奈良時代にかけての遺構が検出されるなど、古くから人の営みのあったことが分かっている、蜂屋の歴史と文化を紹介した。

ロビー展示

特別公開 十一面観音立像(重要文化財) 円満寺蔵

平成 21 年 5 月 2 日(土)～5 月 31 日(日) 会期中の入館者 494 名

井上靖の小説『星と祭』に登場することで知られる十一面観音を期間を区切って紹介した。

特別公開 木造天部形立像(滋賀県指定文化財) 金勝寺蔵

平成 21 年 6 月 2 日(土)～6 月 30 日(日) 会期中の入館者 396 名

一組の四天王像のうち、複数軀の残存部材を仮組みしたもの。天部像として優れているだけでなく、仏像の構造や、物資たちの技量もうかがい知れる像。

特別公開 木造天部形立像(東近江市指定文化財) 春日神社蔵

平成 21 年 7 月 1 日(土)～7 月 31 日(日) 会期中の入館者 345 名

栗東周辺と同様、古くは奈良の仏教文化の影響を濃厚にうけてきた土地に伝来した天部立像。一木造の堂々とした姿を公開。

特集展示 平和のいしずえ 2009

平成 21 年 8 月 1 日(土)～8 月 16 日(日) 会期中の入館者 211 名

開館以来、毎夏開催している「平和のいしずえ」展シリーズ。平成 21 年度はアジア太平洋戦争の栗東の暮らしを物語る館蔵資料と、アジア・太平洋戦争の概要、市民生活、滋賀県下での空襲被害をパネルで紹介した。

スポット展示 清軍軍衣～栗東に残る日清戦争～

平成 21 年 8 月 1 日(土)～8 月 30 日(日) 会期中の入館者 419 名

平和のいしずえ 2009 と合わせて開催したスポット展示。市内の神社に日清戦争の戦利品として所蔵されている清軍の軍衣を紹介。

スポット展示 高札

平成 21 年 11 月 27 日(金)～12 月 27 日(日) 会期中の入館者 343 名

江戸時代、観音寺村(現在の栗東市観音寺)に掲出されていた高札を展示。

発掘調査成果展 出土品にみる栗東の歴史

平成 21 年 12 月 15 日（土）～平成 22 年 2 月 28 日（日）

会期中の入館者 4,401 名

2008 年度に栗東市内で発掘調査された遺跡のなかから、霊山寺遺跡・狐塚古墳群・辻遺跡をとりあげ、出土した遺物を紹介。

スポット展示 近世の村絵図

平成 22 年 1 月 5 日（火）～2 月 2 日（火）

会期中の入館者 3,101 名

江戸時代、相給支配を受けた村で耕作地や耕作者の管理がどのようにして行われていたのかを、縷村（現在の栗東市縷）で作成された村絵図を通して紹介。

スポット展示 暦

平成 22 年 2 月 3 日（水）～2 月 28 日（日）

会期中の入館者 1,234 名

現在用いている太陽暦は明治 6 年に（1873）に日本で採用された。それまで用いられていた太陰太陽暦や、太陽暦が導入された際の資料を紹介。

その他の展覧会

栗東市青少年美術展

平成 22 年 1 月 29 日（金）～1 月 31 日（日）

会期中の入館者 2,596 名

びわこ子ども造形展 * 滋賀県美術教育研究会と共催

平成 22 年 2 月 17 日（水）～2 月 21 日（日）

会期中の入館者 627 名

(2) 教育普及活動

() 展示(通常展示・企画展示共)に関わるもの

展覧会に伴う講演会等

展覧会に伴う講演会・関連行事等

10月11日(日) 中川泉三没後70年記念展関連行事

記念講演会「中川泉三と栗太郡志編纂」

参加者数 26名

講師：米原市章斎文庫資料調査員 青谷美羽氏、蔭山兼司氏

旧中島家住宅での体験講座

毎月第2土曜日 体験講座かまどめしを炊こう

参加者数 198名

() 市民学芸員の会

博物館への市民参画を推進するために、平成15年度から平成19年度まで、当館において市民学芸員研修を実施した。当館の活動や栗東の歴史や文化に興味を持つ市民を募り、2年間かけて研修を行ったもので、その修了生によって結成されたのが市民学芸員の会(通称：いがぐりの会)である。市民学芸員の会では自主活動による調査研究や、共同での展覧会の開催を目指しており、当館はそのサポートを行ってきた。平成21年度は特に、当館と市民学芸員の会での共同による博物館教室のプログラム開発(文化庁による平成21年度美術館・博物館活動基盤整備事業)などにも取り組んだ。

市民学芸員の会(通称：いがぐりの会) 例会『東海道名所図会』輪読会

市民学芸員の会では、例会として月1回の『東海道名所図会』の輪読会を行ない、博物館は輪読会のサポートを行った。

実施日

5月6日(水) 6月7日(日) 7月20日(月) 8月2日(日) 9月27日(日)

10月18日(日) 11月15日(日) 12月19日(土) 平成22年1月24日(日)

2月20日(土) 3月27日(土)

竹村定治コレクション(鉄道模型コレクション)整理作業

平成19年度から、当館が市民学芸員の会と共同で取り組んでいるもので、市民から寄贈された鉄道模型コレクションの整理作業を行った。月2回程度実施した。

実施日

5月12日(火) 6月7日(日) 6月14日(日) 6月30日(火) 7月7日(火) 7月14日

(火) 8月12日(水) 8月19日(水) 9月25日(金) 10月20日(火) 10月27日(火)

11月10日(火) 11月12日(木) 11月18日(水) 12月2日(水) 12月16日(水) 平成

22年1月13日(水) 1月27日(水) 2月4日(木) 3月3日(水) 3月17日(水)

栗東歴史民俗博物館支援地域人材育成プログラム「子どもたちに伝える、むかしの人のくらしと知恵」

博物館が小学校3・4年生向けに行っている体験教室「昔のくらし」で実施する、新規プログラムの開発を、博物館学芸員と共同で行った。また、開発したプログラムは平成21年9月から平成22年2月までの間、博物館教室「昔のくらし」で実施し、市民学芸員の会でその指導にもあたった。

プログラム開発に要した日程

6月2日(火) 6月16日(火) 6月27日(土) 7月7日(火) 7月8日(水) 7月11日(土) 8

月5日(水) 8月12日(水) 8月13日(木) 8月23日(日) 8月25日(火) 9月12日(土)

() 学校との連携

小学校3・4年生の学習単元「くらしのうつりかわり」と連動して、博物館が主催する小学校対象の

博物館教室「昔の暮らし」では、栗東市のみならず、近隣市町においても、参加が定着してきた。

従来、この博物館教室では、「かまどの火吹き体験」「昔の明かり体験」など、いくつかのプログラムを組み合わせて実施しており、毎年度プログラムの改訂や新規プログラムの開発を行ってきた。平成 21 年度においては、この新規プログラムの開発、策定に、栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会に関わってもらうこととし、博物館学芸員と共同で新たなプログラム「竿秤で重さを量ってみよう」を開発し、実施した。なおこの一連の事業は、文化庁による美術館・博物館活動基盤整備事業にも認定された。

博物館教室「昔の暮らし」

平成 21 年

| | | | |
|--------|------------|----------|--------|
| 9月17日 | 栗東市立大宝小学校 | 児童 103 名 | 引率 4 名 |
| 9月17日 | 草津市立玉川小学校 | 児童 84 名 | 引率 6 名 |
| 9月30日 | 大津市立比叡平小学校 | 児童 27 名 | 引率 2 名 |
| 9月30日 | 栗東市立治田東小学校 | 児童 99 名 | 引率 5 名 |
| 10月15日 | 栗東市立大宝西小学校 | 児童 60 名 | 引率 3 名 |
| 10月28日 | 栗東市立葉山小学校 | 児童 91 名 | 引率 3 名 |
| 11月5日 | 栗東市立大宝東小学校 | 児童 119 名 | 引率 4 名 |
| 11月12日 | 野洲市立野洲小学校 | 児童 122 名 | 引率 7 名 |

平成 22 年

| | | | |
|-------|-------------|---------|--------|
| 1月14日 | 大津市立富士見小学校 | 児童 90 名 | 引率 4 名 |
| 1月15日 | 大津市立逢坂小学校 | 児童 58 名 | 引率 2 名 |
| 1月27日 | 安土町立安土小学校 | 児童 80 名 | 引率 5 名 |
| 2月3日 | 滋賀県立聾話学校小学部 | 児童 6 名 | 引率 3 名 |
| 2月4日 | 栗東市立治田西小学校 | 児童 99 名 | 引率 3 名 |
| 2月5日 | 栗東市立治田小学校 | 児童 89 名 | 引率 4 名 |
| 2月9日 | 東近江市八日市西小学校 | 児童 46 名 | 引率 4 名 |
| 2月10日 | 栗東市立葉山東小学校 | 児童 62 名 | 引率 3 名 |
| 2月26日 | 湖南市立菩提寺北小学校 | 児童 57 名 | 引率 3 名 |

合計 17 校 児童 1,292 名 引率 65 名

勤労体験学習(チャレンジウィーク事業)

中学生が自分の進路を選択できる力や、将来社会人として自立できる力を育てることを目的に、中学校 2 年生が職場体験を行う事業に協力し、実習先として受入れを行なった。本年度は、中学生に展示補助、文書整理、体験学習補助などを体験してもらった。

| | |
|---------------------|------------|
| 6月2日(火)~6月5日(金) | 栗東市立栗東西中学校 |
| 10月27日(火)~10月30日(金) | 栗東市立葉山中学校 |
| 11月10日(火)~11月13日(金) | 栗東市立栗東中学校 |
| 2月2日(火)~2月5日(金) | 大津市立瀬田北中学校 |

博物館実習生の受け入れ

大学での博物館学芸員資格取得課程の一環として行われる博物館実習の実習先として受け入れを行った。今年度は、西田恵泉作品の調査法及び、大宝神社文書の整理法、彫刻資料の撮影について実習を行なった。

8月25日(火)~28日(金)4日間

同志社大学・佛教大学・滋賀県立大学・京都府立大学・京都精華大学・龍谷大学(合計6大学 8名)

() 情報の発信

平成 21 年度から栗東市財政再構築プログラムが実施されたことにより、情報発信を行うための予算的な制約が大きくかかることとなった。

そうした状況のなか、従来行って来た博物館だより、栗東市広報紙「広報りっとう」、ホームページ、E-mail による広報を引き続き行ったほか、自家製のポスター・チラシによる広報なども行った。ポスター掲出先としては、関係各機関に掲出依頼を行ったほか、周辺各市や観光協会が管理する JR 駅構内のポスター掲示場所に掲出するなどの工夫を行なった。

刊行物

「栗東歴史民俗博物館だより vol.31」(平成 22 年 3 月)

『栗東歴史民俗博物館紀要 第 16 号』(平成 22 年 3 月)

ホ - ム ペ - ジ 等 による 広報 活動

更新回数は、23 回。アクセス件数は 13,239 回 (前年度比 85.2%)。アクセス件数はやや減少の傾向にある。しかしながら栗東市財政再構築プログラム実施中による、広報活動への予算的な制約もあるなかで、ほぼ経費をかけずに行えるホームページによる広報活動は、外部への情報発信を行っていくうえで、大きな役割を果たす。今後も引き続きこうしたツールを利用した広報活動を充実させていく必要がある。

ポスタ - ・ チラシ 等 による 広報 活動

先述したとおり、ポスター・チラシによる広報活動は予算的な制約が厳しく、自家制作を行った。また、掲出先については、関係各期間に依頼を行ったほか、周辺各市や観光協会が管理する JR 駅構内のポスター掲出場所を利用した。

・ポスタ - 駅 貼 り

JR 栗東駅・手原駅・石部駅に掲示。中川泉三没後 70 年記念展「史学は死学にあらず ~ 中川泉三と里内文庫 ~」については、滋賀県内の博物館 5 館で割り振り JR 沿線各駅に掲示した。

・市内 配布 ・ 掲 示 依 頼

関係各機関・市内各コミュニティセンター等施設、JA 栗東市など金融機関、栗東駅東側駐車場などに掲示。近隣市町観光協会守山、野洲、石山、近江八幡に掲出

4.資料の収集と保管・活用

(1) 資料の収集

() 購入資料
なし

() 受贈資料

| 資料名 | 員数 | 受入年月 | 寄贈者 | 住所 |
|--------------|----|-------|-----|--------|
| 氷冷蔵庫 | 1台 | H21.4 | 個人 | 栗東市 |
| 高札 | 2枚 | H21.5 | 個人 | 栗東市 |
| 国松桂溪「菖蒲に百合図」 | 1枚 | H21.9 | 個人 | 滋賀県大津市 |

() 受託資料

| 資料名 | 員数 | 受入年月 | 寄託者 | 住所 |
|----------------|----|-------|--------------|----------|
| 棟札 | 9枚 | H21.4 | 岩倉町自治会 | 滋賀県近江八幡市 |
| 旧本殿扉 | 1枚 | | | |
| 旧宮殿底板（明応6年銘） | 1点 | H21.6 | 宗教法人 日吉神社 | 栗東市 |
| 旧宮殿屋根（応永11年銘） | 1点 | | | |
| 附旧宮殿底板（大正12年銘） | 1点 | | | |
| 金勝寺二王像裳裾部材 | 一括 | H22.3 | 宗教法人 金勝寺 | 栗東市 |

（寄贈者・寄託者ご芳名）

以下の方々より資料の寄贈を受けました。記して感謝申し上げます。（敬称略）
河邊一水 北谷久太郎 駒井洋子

() 移管資料

| 資料名 | 員数 | 受入年月 | 移管元 | 住所 |
|------------------|----|--------|---------|-----|
| 昭和22年アメリカ軍撮影空中写真 | 2枚 | H21.10 | 栗東市立図書館 | 栗東市 |

() 資料修復

国松桂溪「菖蒲と百合」

1点

油彩・麻布

大正時代

法量 82.5 cm × 52.0 cm

（修復前の状況）

画面全体に汚れ、埃が認められた。キャンパスの張り替えが行われ、作家本人による補彩とサインが行われた結果、画布の凹凸が生じていた。

（修復後の状況）

画面全体をクリーニングし、汚れや埃を除去。木枠を改良した上、画布の貼りしるを付加して貼替えた。また画面色彩効果の蘇生措置、劣化防止のためのニス塗布も行った。

（ 施 工 ）

あとろ糸すぎうら

岡笠山「紙本淡彩漁夫図」

1面

「紙本淡彩木樵図」

1面

紙本墨書

近世

法量 （漁夫図）127.4 cm × 55.4 cm
（木樵図）129.0 cm × 55.4 cm

（修復前の状況）

本紙全体に汚れが付着、水もれによるシミ、本紙の破れが生じていた。二枚折屏風仕立てからまくら

れ、本紙の痛みが進んでいた。

(修復後の状況)

もとの裏打紙を除去し、新たな裏打を行った。本紙は汚れを除去し、絵の具層の剥落止めを行い、仮巻を作成、耳で仮止めした。

(施 工)

藤本松雲堂

() 受贈図書

| 受 贈 者 名 | 書 名 |
|--------------------|--|
| 北 海 道 | |
| 苫小牧市博物館 | 苫小牧市博物館だより 58、59、館報 第6号 |
| 利尻町立博物館 | 利尻研究 第29号 |
| 斜里町立知床博物館 | 知床博物館研究報告第30集、知床博物館研究報告 第31集、知床博物館第31回特別展図録 斜里川の自然、博物館のひろば 102 鳥類のくちばしと餌との関係、博物館のひろば 103 斜里・知床のカミキリ、しれとこライブラリー8 知床の地質、しれとこライブラリー9 知床の考古、知床の動物たちにひそむ危険と対処-自然を楽しむために - |
| 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構 | アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告 第8号(上巻 研究編)・(下巻 資料編)、アイヌの美 - カムイと創造する世界 - |
| 青 森 県 | |
| 青森県立郷土館 | 青森県立郷土館報 平成21年度版(通巻36号) |
| 岩 手 県 | |
| 一関市博物館 | 一関市博物館研究報告第12号、静謐なる世界へようこそ - 所蔵の美術作品から -、民芸の美 菅原清蔵コレクション2、奥州平泉中尊寺経蔵別当領 中世荘園骨寺村 |
| 北上市立鬼の館 | 鬼の館だより第29号、第30号 |
| 牛の博物館 | 牛のはくぶつかん 33、34 |
| 宮 城 県 | |
| 仙台市博物館 | 仙台市博物館年報 第36号 |
| 仙台市歴史民俗資料館 | 仙台市歴史民俗資料館だより 41、仙台市歴史民俗資料館資料集第7冊 資料収蔵目録、調査報告書第27集 足元からみる民俗17、仙台市歴史民俗資料館 年報2009、祈りの万華鏡絵馬展、特別展 せんたい職人づくし、子どものための職人ガイドブック2010 |
| 東北大学大学院文学研究科 | 美術史学第29号 |
| 秋 田 県 | |
| 秋田県立博物館 | 秋田県立博物館年報 平成21年度、MUSEUM News 149、150 秋田県立博物館展示案内 秋田の自然と人の暮らし、秋田県立博物館研究報告 第35号 |
| 福 島 県 | |
| 福島県立博物館 | 博物館だより92号~95、<漆のくに・会津>プロジェクト 事業報告書 |
| 郡山市教育委員会 | 清水台遺跡 - 総括報告2006 -、蒲倉古墳群 - 第8・9次調査報告 -、郡山市遺跡ガイドブック 埋もれていた中世のまち - 荒井猫田遺跡 -、上江遺跡 - 発掘調査報告 -、江戸時代に生きる! - 『御用留帳』の世界 -、郡山市埋蔵文化財分布調査報告15、16 |
| 大安場史跡公園 | 大安場史跡公園まるさんかくしかく 創刊号、第2号 |
| 茨 城 県 | |
| 日立市郷土博物館 | 市民と博物館 87~90 |
| 小美玉市史料館 | 小美玉市史料館報 Vol.3 |
| 上高津貝塚ふるさと歴史の広場 | 第14回企画展よみがえる古代の信太郎、土浦市上高津塚ふるさと歴史の広 |

- かすみがうら市教育委員会
石岡市教育委員会
- 場年報 第14号 - 2007(平成19年度) -
平成20年度かすみがうら市内遺跡発掘調査報告書
須釜堀内遺跡発掘調査報告書、石岡市埋蔵文化財調査報告書 茨城県石岡市佐久松山遺跡、茨城県石岡市国分遺跡、石岡市埋蔵文化財調査報告書
市内遺跡調査報告書 第4集、常陸国衛跡-国庁・曹司の調査-、石岡市文化財マスタープラン
- 栃木県**
佐野市郷土博物館 須永文庫資料展-須永 元と近代の文人たち、佐野市制5周年記念・第52回企画展 唐沢山城と佐野氏
那須野が原博物館 那須野が原博物館 紀要 第5号、那須野が原博物館博学連携事業資料集-次代を担う子どもたちのために、高久靄涯 関東南画・山水画の正統、近代を潤す三大疎水と国家プロジェクト-安積疎水・那須疎水・琵琶湖疎水-、那須野が原博物館紀要 第6号
栃木県教育委員会 栃木県立なす風土記の丘資料館年報 第17号、第17回 企画展 栃木県立なす風土記の丘資料館 那須の横穴墓
足利市教育委員会 ようこそ足利公園古墳群へ、足利市埋蔵文化財調査報告第58集 掘りだされた足利の歴史-平成19年度足利市埋蔵文化財発掘調査パノラマ
- 群馬県**
群馬県立歴史博物館 群馬県立歴史博物館紀要第30号、平成群馬の名宝
館林市教育委員会 館林市立資料館 企画展 郷土の歴史を伝えた人たち、館林市立資料館 年報9 2004年度~2006年度
- 埼玉県**
埼玉県立さきたま史跡の博物館 館報 4
埼玉県立川の博物館 かわはく 33~36
さいたま市立博物館 街にキネマがあったころ 明治から昭和初期の映画館、遺跡から見る奈良・平安時代のさいたま - 大久保領家遺跡と氷川神社東遺跡 -
川越市立博物館 博物館だより第56~59号、川越城本丸御殿の杉戸絵と船津欄山
戸田市立郷土博物館 戸田市立郷土博物館だより 第37号、月光浴びて飛翔する狩人~みみずくとその仲間たち~
富士見市立水子貝塚資料館 平成21年度企画展 縄文土器と動物装飾
ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館 資料館通信第62号、第24回特別展 権現山古墳群とその周辺
- 千葉県**
国立歴史民俗博物館 錦絵はいかにつくられたか、錦絵はいかにつくられたか展示解説、2007 れきはくにいこうよ 教育関連活動報告、企画展示 縄文はいつから!? 1万5千年前になにがおこったのか、平成21年度企画展示 縄文はいつから!? 1万5千年前になにがおこったのか、人間文化研究機構展示 百鬼夜行の世界、日本建築は特異なのか - 東アジアの宮殿・寺院・住宅 -、「百鬼夜行の世界」展示替えのご案内
千葉県立中央博物館 平成21年度企画展図録 関東灘礼賛 - 利根川下流域の酒文化 -
千葉市立加曽利貝塚博物館 貝塚博物館紀要 第36号
千葉県美術館 SCENE NEWS CHIBA MUSEUM OF ART Vol.53
館山市立博物館 館山市立博物館報 ミュージアム発見伝 82、83、館山市制施行70周年記念特別展 館山湾の洞窟遺跡 棺になった舟。黄泉の国への憧憬
鎌ヶ谷市郷土資料館 鎌ヶ谷市郷土資料館年報 第22号、鎌ヶ谷市郷土資料館だより第25、26号、平成20年度 鎌ヶ谷郷土資料館企画展 初富 - 明治の下総台地開墾 -
野田市郷土博物館 開館50周年記念 今に生きる山田守の建築
松戸市立博物館 松戸市立博物館紀要第16号、松戸市立博物館まつどミュージアム 17、松戸市立博物館年報第16号 - 平成20年度 -、平成21年度企画展 人生儀礼の世界

| | |
|----------------------------|---|
| 船橋市郷土資料館 | 資料館だより 第92、93号、地域研究資料5 新版 船橋のアルバム - 変わりゆく街の記録 - |
| 市川市立市川考古博物館 | 市川市立市川考古博物館報第36号 |
| 鎌ヶ谷市教育委員会 | 鎌ヶ谷市史研究 第22号 |
| 伊能忠敬記念館 | 伊能忠敬記念館年報 第10号、評価される忠敬 伊能図の評価 |
| 東京都 | |
| 東京国立博物館 | 平成19年度 東京国立博物館文化財修理報告、国際シンポジウム報告書 博物館における保存学の実践と展望 |
| 江戸東京博物館 | 江戸東京博物館 NEWS Vol.65~68、東京都江戸東京博物館研究報告 第15号、東京都江戸東京博物館調査報告書 第20集 増補改訂版 館蔵地図目録1 江戸の地図、東京都江戸東京博物館調査報告書 第21集 大伝馬町名主の馬込勘解由、東海道五拾三次~あの浮世絵がやってきた~、生誕80周年記念特別展 手塚治虫展 未来へのメッセージ、写楽 幻の肉筆画 ギリシャに眠る日本美術~マノスコレクションより、よみがえる浮世絵 - うるわしき大正新版画展、旗本がみた忠臣蔵 - 若狭野浅野家三千石の軌跡 -、將軍綱吉と元禄の世 - 泰平のなかの転換 - |
| 中野区立歴史民俗資料館 | 中野区立歴史民俗資料館だより しいのき 第57・58号 |
| 品川区立品川歴史館 | 品川歴史館特別展 品川を愛した將軍徳川家光 - 品川御殿と東海寺 - |
| 世田谷区立郷土資料館 | 世田谷区立郷土資料館だより 51、52、荻泉翁コレクション - 藝に遊ぶ -、世田谷叢書 第4集 宇津木家書簡集(1) |
| 豊島区立郷土資料館 | かたりべ 95、2009年度企画展「トキワ荘のヒーローたち」 椎名町物語~トキワ荘のあった街~、2009年度企画展 トキワ荘のヒーローたち~マンガにかけた青春~、豊島区地域地図第7集 近世(村絵図)編 |
| 渋谷区立松涛美術館 | 渋谷区立松涛美術館年報第14号 |
| 府中市郷土の森博物館 | あるむぜお 88~91、府中市郷土の森博物館紀要 第22号、府中市郷土の森博物館年報 第23号、展示解説シート くらやみ祭、府中市郷土の森かれんだー 4・5月 |
| 町田市立博物館 | ガラスの不思議 - 原料と色 - |
| 東京家政学院生活文化博物館 | 東京家政学院生活文化博物館年報 第18、19号 |
| 東京家政大学博物館 | 館報 51、52、東京家政大学博物館紀要 第14集、第21回特別展 ハートフル・ミュージアム 思い出のひと品 |
| 國學院大學研究開発推進機構学術資料館 | 國學院大學研究開発推進機構機構ニュース Vol.3 1、服部和彦氏寄贈資料図録 仏像・仏具・考古資料 |
| 國學院大學研究開発推進機構伝統文化リサーチセンター | NEWS LETTER 3 伝統文化のモノと心、まつりのそなえ 御食たてまつるもの |
| 國學院大學研究開発推進機構学術資料館考古学資料館部門 | 國學院大學学術資料館 考古学資料館紀要 第26輯 |
| 成城大学民俗学研究所 | 成城大学民俗学研究所ニュース 84~87 |
| 早稲田大学史学会 | 史観第160、161冊 |
| 早稲田大学大学院文化研究科 | 早稲田大学大学院 文化研究科紀要 第54輯 第1分冊~第4分冊 |
| お茶の水女子大学学芸員課程 | 博物館実習報告第25号(2009) |
| 大正大学史学舎 | 鴨台史学 第9号 |
| 国際仏教学大学院大学 | いとくら 第5号 |
| 国際仏教学大学院大学学術加イテ実行委員会 | 古写経研究の最前線 ショッピング講演資料集成 |
| 家具の博物館 | 家具の博物館だより .56、57 |
| 文化環境研究所 | cultivate 34、35、文環研レポート第28、29号、博物館支援策にかかる各国等比較調査研究 アジア太平洋地域博物館国際交流調査報告書 |
| 財団法人政治経済研究所付属東京大空襲被災資料センター | 東京大空襲・戦災資料センターニュース 15、16、ミュージズ 23 平和のための博物館・市民ネットワーク通信、ミュージズ 24 平和のための博物館・市民ネットワーク通信、第3回ショピング「無差別爆撃」の転回点 - ドイツ・ |

| | |
|--------------------|---|
| 大法輪閣 | 日本都市空襲の位づけを問う」 報告書、世界における平和のための博物館 大法輪 |
| 吉川弘文館 | 日本歴史 10月号 |
| 歴史研究会 | 歴史研究 第570、572、576号 |
| 日本歴史学会 | 日本の歴史 2009年5月号 第732号 |
| 財団法人日本博物館協会 | 博物館研究 Vol.45 1~12、平成21年度会員名簿 |
| 財団法人国際仏教興隆協会 | Legacy of Buddhism in National Cultures Vol.xxxI 2006、Applied Buddhism Perspectives & Prospects Vol.xxxII 2007 |
| 特定非営利活動法人シルバー総合研究所 | ミュージアムでの回想法ワークショップのすすめ - 回想法による新たな交流・博学連携に加え博福連携の提案 - MAPPS Press 第1号 |
| 早稲田システム開発株式会社 | 伝統文化 32 |
| 財団法人伝統文化活性化国民協会 | 世界遺産 年報2010 |
| 社団法人日本ユネスコ協会連盟 | 世界の古美術・骨董の情報誌 小さな蕾 7 492 |
| 個人 | |
| 神奈川県 | |
| 神奈川県立金沢文庫 | 金澤文庫研究第322、323号 |
| 横浜市歴史博物館 | 横浜市歴史博物館 NEWS28、横浜市歴史博物館紀要 第12、13号、横浜市歴史博物館調査研究報告 Vol.4、横浜市歴史博物館資料目録 第16、17集、ヒトが移る、モノが動く - 古代の東国にその痕跡を探る -、乗り物・おみやげでたずねる 昭和30~40年代の旅 - よみがえる旅のキオク -、鶴見合戦 - 太平記に見る横浜 -、江戸時代の横浜 - 青葉区の村々と矢倉沢往還 -、古代のムラの神・仏、お願いかみさま、ほとけさま - 小絵馬に見るひとびとの願い -、縄文文化円熟 - 華蔵台遺跡と後・晩期社会 -、黒船・開国・社会騒乱 - 日記に見る150年前の横浜 -、海賊 - 室町・戦国時代の東京湾と横浜 - |
| 平塚市博物館 | 平塚市博物館年報 32、平塚市博物館研究報告自然と文化 32、金目川の博物館誌 第100回記念特別展 |
| 川崎市市民ミュージアム | 川崎市市民ミュージアム 紀要 第22集、ミュージアムニュース 博物館2009、灯りの情景展 灯りと人の物語 |
| 藤沢市教育委員会 | 藤沢市文化財調査報告書 第44集 |
| 秦野市教育委員会 | 秦野の文化財 第41集、秦野市文化財調査報告書 秦野の遺跡、秦野市文化財調査報告書9 秦野の遺跡2 東田原中丸遺跡第三次調査 |
| 鎌倉文化研究会 | 鎌倉107、108号 |
| 財団法人馬事文化財団 馬の博物館 | 馬事文化財団年報、特別展 横浜開港150周年記念 文明開化と近代競馬、企画展 馬のサーカス・大曲馬 |
| 財団法人大倉精神文化研究所 | 大倉山論集 第五十五輯 |
| 新潟県 | |
| 柏崎市立博物館 | 柏崎市立博物館館報第23号、平成21年度夏季特別展 絵本原画と写真で見る里山の世界~生きものたちのワンダーランド~ |
| 十日町市博物館 | 縄文人の道具箱 野首遺跡、平成21年度夏季特別展 縄文人の道具箱 野首遺跡展、縄文土器の形と文様 |
| 十日町市教育委員会 | 十日町市埋蔵文化財発掘調査報告書第39集 梶花遺跡発掘調査報告書、十日町市埋蔵文化財発掘調査報告書第40集 平成20年度十日町市内遺跡試掘・確認調査報告書 |
| 長岡市立中央図書館 | 長岡あーかいぶす 第8号、長岡市史双書 48 新潟県中越大震災と史料保存(1) 長岡市立図書館文書資料室の試み、郷土長岡を創った人々 |
| 石川県 | |
| 石川県立歴史博物館 | れきはく 90~92 |
| 石川県立美術館 | 石川県立美術館だより第306~318号、石川県立美術館だより号外 |
| 富山県 | |

| | |
|-------------------------|---|
| 高岡市立博物館 | 高岡市立博物館 博物館だより 15、16号、高岡市立博物館年報 第22号 平成19年度 |
| 富山市教育委員会埋蔵文化財センター | 越中と美濃を結ぶ考古展交流のはじまり 旧石器時代～古代、越中と美濃を 結ぶ考古展交流のはじまり 旧石器時代～古代 解説パンフレット |
| 財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 | とやま発掘だより - 平成20年度発掘調査速報 - |
| 福 井 県 | |
| 福井県立歴史博物館 | 秋の特別展 龍 その多様な信仰と意匠、Museum Style Vol.5、エコロジー スタイル 人と木の物語 |
| 福井県立若狭歴史民俗資料館 | 館報 平成20年度 |
| 福井県立美術館 | 福井県立美術館年報 平成19年度、平成20年度 |
| 福井県立恐竜博物館 | 福井県立恐竜博物館年報第9号、福井県立恐竜博物館紀要 2009 8 |
| 福井県立こども歴史博物館 | こども大人も楽しめるミュージアム、これき人物シリーズ [®] 1 杉田玄白 |
| 福井市立郷土歴史博物館 | 平成21年秋季特別陳列 続福井藩と江戸、福井市立郷土歴史博物館 年報 平 成20年度、石田和外・木内曾益・東郷正路各家旧蔵史料目録、葵と菊 越 前の名刀工・康継と国清、橋本左内と安政の大獄、平成21年春季特別展 大 奥、平成21年企画展 福井城跡発掘展 福井城下の唐津 唐津焼からみる 福井城の歴史 |
| 敦賀市立博物館 | 平成20年度 研究紀要 第23号 |
| 若狭町文化財室 | 若狭町文化財室年報 第1巻(平成19年度) |
| 長 野 県 | |
| 長野県信濃美術館 | 善光寺御開帳記念 いのりのかたち - 善光寺信仰展 |
| 松本市立博物館 | あなたと博物館 松本市立博物館コース 162～167、丸山太郎生誕100年記念 特別展 松本・民芸・丸山太郎 - 丸山太郎の仕事 |
| 飯田市美術博物館 | 飯田市美術博物館 飯田市上郷考古博物館年報第18号 平成19年度、飯田 市美術博物館研究紀要第19号、テラス Vol.082、083、江戸南画の潮流、 藤本四八 写真コレクション8 東京(メトロポリス21)、藤本四八 写真 コレクション9 木曾、藤本四八 写真コレクション10 日本工房時代、飯 田市地域史研究事業民俗報告書 4 遠山谷北部の民俗 |
| 飯田市上郷考古博物館 | 平成21年度 秋季企画展 南信州の山城 - 戦国に生きた人々 - |
| 岐 阜 県 | |
| 岐阜県博物館 | 岐阜県博物館調査研究報告 第30号、岐阜県博物館館報 第32号、人、和 して楽しむ～岐阜の文楽～、岐阜の文楽 |
| 岐阜市歴史博物館 | 博物館だより 71～73、岐阜市歴史博物館 研究紀要 19、岐阜市歴史博 物館 年報 23、特別展 日本のパロディー - 古典にまなぶ、古典であそ ぶ -、平成21年度岐阜市・富山市都市間交流事業 特別展 越中と美濃を 結ぶ考古展 |
| 各務原市歴史民俗資料館 | 資料館だより第27号、訪ねてみたい各務原の史跡 |
| みのかも文化の森 美濃加茂市民ミュージアム | MUSEUM NEWS Vol.52～57、みのかも文化財ノート 5、みのかも文化の 森年報平成21年度の活用に向けてものかも文化の森活用実践集、美濃加茂 市民ミュージアム紀要第8集、ていねいな暮らしのあったころ 佐野一彦の撮っ た伊深の里山 |
| 海津市歴史民俗資料館 | 海津市歴史民俗資料館 館報 平成20年度春号 9、いにしへの海津 - 縄文 時代編 -、いにしへの海津 - 古墳時代編 -、縄文人海と出会う - 海津と知多 半島の貝塚 -、平成21年度秋季特別展 備えの考古学 - 文化財から学ぶ防 災 - |
| 高山市教育委員会 | 高山市埋蔵文化財調査報告書 第30号 高山市内遺跡発掘調査報告書 |
| 岐阜大学地域科学部地域資料センター | 地域史料通信 創刊号、美濃国方県郡木田村 山田家文書目録 |
| 内藤記念くすり博物館 | くすり博物館だより Vol.61、62、江戸に学ぶからだ養生 |

岐阜大学地域資料・情報センター

静岡県

静岡市立芹沢銈介美術館
浜松市博物館

富士市立博物館
沼津市歴史民俗資料館
沼津市歴史民俗資料館・沼津市明治史料館
焼津市歴史民俗資料館

愛知県

愛知県陶磁資料館
名古屋市博物館
安城市歴史博物館

一宮市博物館
半田市立博物館
岡崎市美術博物館
瀬戸市美術館

瀬戸蔵ミュージアム

知立歴史民俗資料館

碧南市藤井達吉現代美術館

豊橋市二川宿本陣資料館

安城市教育委員会
幸田町教育委員会
安城市立安城北部小学校
徳川美術館
南山大学人類学博物館

熱田神宮宝物館
株式会社メディアリバース

三重県

三重県立斎宮歴史博物館

桑名市博物館
鈴鹿市考古博物館

市制 120 周年記念 岐阜市民のあゆみ 人・もの・写真でつづる岐阜の歴史

もう一つの創造 - 芹沢銈介の収集品 -

浜松市博物館だより 105 ~ 108、浜松市博物館情報 - 新しい博物館をめざして - 204 号 ~ 216 号、和鏡の魅惑

平成 20 年度館報、平成 20 年度館報、第 47 号企画展 富士川を渡る歴史
沼津市歴史民俗資料館 資料館だより Vol.34 3、4

沼津市博物館紀要 33

焼津市歴史民俗資料館年報 23

愛知県陶磁資料館館報 第 15、16 号

名古屋市博物館だより第 187 ~ 192 号

博物館ニュース 72 ~ 75、安城市歴史博物館 研究紀要 16、徳川家康の源流 安城松平一族、私の好きな逸品 - 収蔵名品展 -

一宮市博物館だより 43、44、一宮三八市のにぎわい

半田市立博物館年報 平成 20 年度、知多の絵馬 - 調査報告 -

臨濟禅と武家の心 三河の禅林

瀬戸市制施行 79 周年記念 瀬戸作陶会の陶芸 - 加藤菁芸を中心 -、瀬戸市制施行 80 周年記念 長江録彌彫刻展、ガラス工芸の精華 - ガレから現代まで -、加藤孝一回顧展

瀬戸市制施行 80 周年記念事業 瀬戸蔵ミュージアム 企画展 加藤左衛門

知立市歴史民俗資料館年報 平成 20 年度、企画展 昔の道具はエコロジー、池鯉鮒宿見て歩きガイド

碧南市藤井達吉現代美術館 歴史系企画展 大浜てらまち、企画展 画家としての藤井達吉 - 創作の原点を求めて -

二川宿史料集第三集 二川宿本陣宿帳、没後 20 年 関野準一郎の東海道五十三次展 ~ 街道を描き続けた版画家 ~、二川宿本陣まつり ひなまつり、豊橋市二川宿本陣資料館 年報 平成 19・20 年度、鉄道開通 - 列車に乗って東へ西へ -、六十余州名所図会 - 広重の描いた諸国の名所 -、装身具の美 - 印籠・煙草入れ・髪飾りにみる江戸の装い -

年報 第 18 号

幸田窯分布調査報告

北小子ども風土記

徳川美術館だより葵 第 70 ~ 73 号、徳川美術館 土曜こども教室

南山大学人類学博物館紀要 第 28 号、南山大学人類学博物館オープンリサーチセンター 2008 年度年次報告書、南山大学人類学博物館オープンリサーチセンター 2008 年度年次報告書付編 研究会・シンポジウム資料、寄贈記念展 山繁三代のコレクション ~ 明治以降の商家のうつわ ~

熱田神宮宝物館だより 169 ~ 174

月間 昭和現代 創刊 準備号

斎宮歴史博物館だより 62 ~ 64 号、史跡斎宮跡 平成 19 年度発掘調査概報、史跡斎宮跡 - 平成 20 年度現状変更緊急発掘調査報告、開館 20 周年・国史跡斎宮跡指定 30 周年記念特別展 伊勢物語狩の使と斎宮、日本の宝・斎宮、王朝のみやび伊勢斎宮

桑名市博物館年報 平成 20 年度号

発掘された鈴鹿、大きな土器と小さな土器 ~ 夏休みだヨ! 博物館に集合! ~、国の華 ~ 伊勢国分寺の軒瓦 ~、Accessory collection 2009

| | |
|----------------------|---|
| 皇學館大学佐川記念神道博物館 | 皇學館大学神道博物館館報 第13～20号 |
| 神宮徴古館 | 神宮のは刀 第5回御神宝御太刀 - 館蔵品刀とともに - |
| 神宮美術館 | 神宮奉納美術 - 心とかたち - |
| 明和町 | 斎宮跡埋蔵文化財調査報告 25 史跡 斎宮跡 |
| 滋賀県 | |
| 滋賀県立琵琶湖博物館 | 研究紀要 第25号 |
| 滋賀県立近代美術館 | 滋賀県立近代美術館年報 平成18・19年度、滋賀県立近代美術館 研究紀要 8、美術館ニュース フラミンゴ 第99～102号、アール・ブリュットーパリ - adcd コレクションより - |
| 滋賀県立安土城考古博物館 | 平成20年度年報、紀要第17号、おおてらみち第67～70号、第38回企画展 水中考古学の世界 - びわ湖底の遺跡を掘る -、第39回企画展 湖西の風土と遺宝、特別史跡安土城跡発掘調査20周年記念 平成21年度秋季特別展 戦国の城 - 安土城への道、第1回大阪・滋賀博物館連携企画「弥生建物を探る」 平成21年度春季特別展大型建物から見えてくるもの - 弥生時代のまつりと社会 - |
| 滋賀県立陶芸の森 大津市歴史博物館 | 平成20年度 滋賀県立陶芸の森年報、REVIEW 67～69 研究紀要15、16、大津歴博だより 75～78、道楽絵はがき - コレクターたちの粹すぎた世界 -、椋亭・金谷 - 近江蕪村と呼ばれた画家 -、戦争と市民～湖国から平和へのメッセージ～、かわら - 瓦からみた大津史 -、石山寺と湖南の仏像 - 近江と南都を結ぶ仏の道 -、元三大師良源 - 比叡山中興の祖 - |
| 草津市立草津宿街道交流館 | 街道文化通信 Vol.19、20、ハッケヨイ 街道を行く力士たちと近江の相撲、草津の鉄道120年 - 東海道線・草津線と草津駅、ハッケヨイ！ - 街道を行く力士たちと近江の相撲 -、江戸の旅 - 物見遊山と湯治 - |
| 彦根城博物館 | 彦根城博物館研究紀要 第20号、彦根城博物館年報 平成20年度、彦根城博物館だより 85～88、井伊直弼と開国150年祭 特別企画展 政治の時代 - 井伊直弼と幕末の群像 - |
| 長浜市長浜城歴史博物館 | 長浜城歴史博物館だより 34、糸の世紀・織りの時代 - 湖北・長浜をめぐる糸の文化史 -、長浜市史第1～8巻 |
| 野洲市歴史民俗博物館(銅鐸博物館) | 野洲市歴史民俗博物館研究紀要(銅鐸博物館)第13号 |
| 守山市立埋蔵文化財センター | 乙貞 第163～168号 |
| 近江八幡市立資料館 | 長命寺参詣曼荼羅のてびき |
| 東近江市近江商人博物館 | 山口正コレクション和算・教科書目録 |
| 伊吹山文化資料館 | 伊吹山文化資料館年報11 - 平成20年度の活動 - |
| 柏原宿歴史館 | 福田和弘本版画作品集 |
| 愛知川図書館・愛知川びんてまりの館 | 愛荘町の名所・名産史～玄関展示総集編5～、愛荘町における女性の学びと文化 |
| 高月町立観音の里歴史民俗資料館 | 特別展 「雨森芳洲と朝鮮通信使」 |
| M I H O M U S E U M | Shangri-La Vol.23、24 |
| 滋賀県教育委員会 | 特別史跡安土城跡発掘調査報告書 - 大手道・百々橋口道、安土山南面の調査 -、特別史跡安土城跡環境整備事業概要報告書 X - 百々橋 - 大手口間南面山裾郭の工事 -、特別史跡安土城跡発掘調査報告書 - 主郭、搦手道の調査および総括 -、滋賀県中近世城郭関係資料集2 安土城資料集2、滋賀県安土城郭調査研究所年報 2007年度、安土城・織田信長関連文書調査報告 18 栄順寺文書目録・木瀬家文書目録(旧近江国蒲生郡石寺村)、近江水の宝 26種類、史跡紫香楽宮跡確認調査事業報告書、平成19年度滋賀県埋蔵文化財調査年報、滋賀県所在古経典緊急調査報告書、長命寺古文書等調査報告書 |
| 滋賀県商工観光労働部商業観光振興課 | 新・滋賀県観光振興指針 近江の誇りづくり観光ビジョン |
| 大津市教育委員会 | 大津市埋蔵文化財調査年報 - 平成19年度 -、大津市埋蔵文化財調査年報 - 平成20(2008)年度 -、大津市埋蔵文化財調査報告書(47)近江国府関連遺 |

- 草津市教育委員会 跡発掘調査報告書 - 惣山遺跡 -、大津市埋蔵文化財調査報告書(46)平津池ノ下遺跡発掘調査報告書、大津市埋蔵文化財調査報告書(48) 近江国府関連遺跡発掘調査報告書 - 青江遺跡・中路遺跡 -
- 草津市文化財年報 16、草津市文化財報告書第 73 号 新堂前遺跡発掘調査報告書、草津市文化財報告書第 75 号 野村北遺跡発掘調査報告書、草津市文化財報告書第 77 号 矢倉口遺跡(第 36 次・37 次)発掘調査報告書、草津市文化財調査報告書第 76 号 近江国 長安寺文書調査報告書
- 草津市立図書館の 25 年 - 開館 25 周年記念 -
- 彦根市教育委員会 市史編さんだより 第 14 号、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 42 集 八反切遺跡 - 工場建設用地造成工事に伴う発掘調査報告 -、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 43 集 丁田遺跡 - 浸水対策下水道工事に伴う発掘調査 -、彦根市埋蔵文化財調査報告書第 44 集 佐和山城跡 - 個人住宅建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査事業 -、彦根市文化財調査報告書第 1 集 国指定史跡清涼寺「彦根藩主井伊家墓所」調査報告書
- 長浜市教育委員会 長浜市埋蔵文化財調査資料第 92 集 越前塚遺跡 第 33 次調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査資料第 93 集 室遺跡 第 43 次調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査資料第 95 集 川崎遺跡 第 56 次調査報告書甲賀市教育委員会 紫香楽宮跡関連遺跡発掘調査概報 甲賀市・宮町遺跡、北脇遺跡・西林口遺跡発掘調査報告書
- 米原市教育委員会 米原市遺跡リーフレット 15~22、新視点・山寺から山城へ - 近江の戦国時代 -
- 野洲市教育委員会 平成 21 年度野洲市埋蔵文化財調査概要報告書 1、2
- 甲賀市 甲賀市史 第 6 巻 民俗・建築・石造文化財
- 甲賀市教育委員会 東海道士山宿本陣 土山家文書宿帳調査報告書、甲賀市文化財報告書第 13 集 下川原遺跡発掘調査報告書
- 東近江市 東近江市史 愛東の歴史 第 2 巻
- 東近江市教育委員会 東近江市文化財年報 - 平成 17~20 年度 -、能登川地区民俗調査報告書 祭礼・年中行事・地域調査、能登川地区古文書調査報告書 13 小川町・今町・躰光寺町・神郷町・種町・長勝寺町共有文書目録、東近江市の埋蔵文化財、東近江市埋蔵文化財調査報告書 第 10 集 市内遺跡の調査、東近江市埋蔵文化財調査報告書 第 11 集 国営日野川農業水利事業に伴う調査、東近江市埋蔵文化財調査報告書 第 12 集 竜田前ノ門遺跡 猪子遺跡(1 次) 竜田遺跡(6 次) 中沢遺跡(18 次)
- 愛荘町 秦荘の歴史 第四巻 資料、近江 愛知川の歴史 第 2 巻 近世・近現代編
- 愛荘町教育委員会 町史報告書 語り継ぐ記憶~聞き取り調査より~、愛荘町歴史研究第 2 号
- 五個荘町教育委員会 五個荘町文化財報告 21 滋賀県神崎郡堂田遺跡(第 4 次・第 5 次調査)、五個荘町文化財報告 37 五個荘町埋蔵文化財発掘調査年報 平成 9~11 年度、五個荘町文化財報告 43 滋賀県神崎郡築瀬遺跡(第 2 次・第 3 次調査)
- 多賀大社・多賀町教育委員会 多賀神社奥書院庭園保存修理工事報告書
- 日野町教育委員会 近江日野の歴史 第 1 巻 自然・古代編、第 6 巻 民俗編
- 滋賀県埋蔵文化財センター 滋賀埋文ニュース第 341~348 号、埋もれた文化財の話 29 近江の奈良時代、埋もれた文化財の話 30 近江の平安時代
- 財団法人滋賀県文化財保護協会 レトロ・レトロの展覧会 2009、琵琶湖の神秘 - 葛籠尾崎湖低遺跡 -
- 財団法人滋賀県文化振興事業団 湖国と文化 128 号~130 号
- 財団法人栗東市文化体育振興事業団 栗東市埋蔵文化財調査報告 2007(平成 19)年度 年報、栗東市話題の発掘調査 はっくつ 2008、栗東市文化財調査報告書第 11 冊 笠川城遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査報告書第 13 冊 霊仙寺遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査報告書第 14 冊 緒遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査報告書第 15 冊 高野遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査報告書第 16

財団法人近江商人郷土館
滋賀県立大学
滋賀県立大学人間文化学部
滋賀大学経済学部附属史料館

滋賀県立琵琶湖博物館 はしかげグループ「びわたん」
成安造形大学
成安造形大学付属近江学研究所
成安造形大学博物館学芸員課程
社団法人滋賀県建設業協会
NPO 法人三方よし研究所
近江歴史回廊倶楽部事務局
有限会社楽浪文化財修理所
総本山園城寺
個 人
個 人
個 人
個 人

京 都 府

京都国立博物館
京都府立山城郷土資料館
京都府立丹後郷土資料館

京都府京都文化博物館

京都市歴史博物館
宇治市歴史資料館

宇治市源氏物語ミュージアム

冊 辻遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査報告書第 17 冊 辻遺跡発掘調査報告書、栗東市文化財調査報告書第 18 冊 滋賀県栗東市多福寺遺跡、栗東市文化財調査報告書第 19 冊 霊仙寺遺跡発掘調査報告書、講演・報告会 忘れられた霊場をさぐる 3 - 近江における山寺の分布 -、2002 収蔵整理概要 1988 年栗東町埋蔵文化財発掘調査 資料集、2003 収蔵整理概要 1989 年栗東町埋蔵文化財発掘調査 資料集、手原遺跡発掘調査の記録 - 手原東部区画整理事業に伴う調査 -

第二十二回特別展 近江商人の生涯学習
滋賀県立大学学芸員課程報告書 第 12 号

人間文化 Vol.25、26

史料館概要、滋賀大学創立 60 周年記念 平成 21 年度企画展 近江商人を学ぶ - 中井源左衛門家 -

博物館ボランティアとそのコーディネーターの役割

成安造形大学紀要 第 1 号

近江通信紙 Vol.1~2

成安造形大学博物館学芸員課程実習報告第 11 号

夢けんせつ春 Vol.592、夢けんせつ秋 Vol.599

三方よし第 33 号、34 号

近江歴史回廊倶楽部会報第 11 巻 1~3 号

文化財修理報告書 Vol.9

季刊三井寺 Vol.146~149

古今微細後世用答状 - 東海道士山宿の記録 -

石仏賛歌 - 近江に坐す石の仏さま -

満蒙開拓青少年義勇軍から「中国残留孤児」支援へ 蒼い水脈

中神良太 17 回忌記念業績集「郷土史家 医学史家 中神良太の軌跡」、中神良太 17 回忌記念業績集「郷土史家 医学史家 中神良太の軌跡」(著作集一)、中神良太 17 回忌記念業績集「郷土史家 医学史家 中神良太の軌跡」(著作集二)、主催・協力した展覧会の図録・パンフレット等、近江の浮世絵版画、近江の浮世絵版画 第二輯、志那(山崎)宗鑑扇遺墨集、野路の玉川と野路の歴史・姥餅焼・志那宗鑑のことども、生生堂賢譚 医人 中神琴溪の思想と治療(コピー)、郷土副読本 藤森成吉著 太陽の子(抜粋復刻) 付 横井金谷翁評論集、淡海中神孚著 生生堂論語説(謄写本 復刻)、先哲琴溪中神孚 墓前法要記念特輯号 中神良太編、横井金谷翁遺芳展目録(付 金谷上人行伏記略説)、横井金谷翁百五十回忌「太陽の子」記念碑建立 記念絵はがき、「青花研究家 中神良太特集」「証を考える~中神琴溪の流儀~」「天才的な医師中神琴溪」 DVD、復刻 草津風土記、先哲 中神琴溪 論文・資料集

学叢第 31 号

甘柿・干し柿・柿渋 - 南山城の柿栽培と柿渋文化 -

能「丹後物狂」智恩寺上演記念企画展 世阿弥の時代~義満をめぐる芸能と丹後~

京都文化博物館 2008(平成 20)年度年報、京都文化博物館紀要朱雀 第 21 集

京都市歴史資料館紀要第 22 号

宇治市歴史資料館年報 平成 19 年度 2007、収蔵資料調査報告書 11 宇治市の写真資料 1、「東海道中膝栗毛」完結 200 年記念 特別展 弥次さん喜多さん 京をゆく

幻の写本 大澤本源氏物語

五里こり館(城陽市歴史民俗資料館) 平成 21 年度夏季特別展 えころじー江戸学、平成 21 年度春季特別展 城陽を語る 100 枚の写真

向日市文化資料館 向日市文化資料館開館 25 周年記念特別展 むこうしの文化遺産 - みぢかな歴史のモノがたり、物集女村陵墓関係史料集

大山崎町歴史資料館 大山崎町歴史資料館館報 第 15 号、第 17 回 企画展 豊臣秀吉と大山崎

亀岡市文化資料館 春の丹波に獅子が舞う 諸国をめぐる伊勢大神楽

南丹市教育委員会 八木町史編さん事業歴史資料調査報告書第 2 集 神護寺領丹波国吉富荘故地調査報告書

財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター 京都府埋蔵文化財情報 第 108~110 号

財団法人京都市埋蔵文化財研究所 平成 18 年度 財団法人京都市埋蔵文化財研究所年報、昭和 51 年度 京都市埋蔵文化財調査概要

財団法人霊山顕彰会 維新の道 133~136、グラフ維新の道 年間活動レポート 1

京都市立芸術大学芸術資料館 京都市立芸術大学芸術資料館 年報 2007、2008

大谷大学博物館 大谷大学博物館 2009 年度特別展 祈りと造形 韓国仏教美術の名品

大谷大学図書館・博物館 大谷大学図書館 博物館報 書香 第 26 号

京都大学総合博物館 京都大学総合博物館年報 平成 20 年度

京都大学大学院文学研究科 前近代における「つかのまの展示」研究

京都大学大学院文学研究科考古研究室 京都大学所蔵古瓦図録 (天沼俊一コレクション 中国・朝鮮編)

京都女子大学博物館学芸員課程 博物館学年報 第 15 号 2008

同志社大学歴史資料館 同志社大学歴史資料館館報 第 12 号

同志社大学博物館学芸員課程 博物館学年報第 40 号

立命館大学文学部 学芸員 NEWS LETTER 第 22 号

立命館大学国際平和ミュージアム 立命館大学国際平和ミュージアムだより vol17-1~3、立命館平和研究 - 立命館大学国際平和ミュージアム紀要 -

立命館大学グローバルCOEプログラム News letter 13、14

立命館大学歴史都市防災研究センター 文化遺産と芸術作品を自然災害から防御するための学理の構築

池坊短期大学 Kabunken News Letter vol.5

池坊短期大学華道文化研究所 華道研究文献目録

華頂短期大学博物館学芸員課程 華頂博物館学研究第 16 号

花園大学史学会 花園史学第 30 号

佛教大学宗教文化ミュージアム 佛教大学宗教文化ミュージアム研究紀要 第 5 号

佛教大学文学部資料室内鷹陵史学会 鷹陵史学 第 35 号

高麗美術館 高麗美術館 82~85

高麗美術館研究所 高麗美術館新春特別展 朝鮮虎展

京都美学美術史学研究会 京都美学美術史学第 8 号

本願寺史料研究所 本願寺史料研究所報 第 36~39 号

浄土宗学研究所 浄土宗学研究 第 35 号

浄土宗教学院 仏教文化研究 第 53 号、佛教論叢 第 53 号

総本山知恩院 法然上人 800 年大遠忌記念 元祖大師御法語 前篇、法然上人 800 年大遠忌記念 元祖大師御法語 後篇、シリーズ法然上人からのメッセージ 1~3

勝如上人年譜編纂発行委員会 勝如上人年譜

日本工芸会近畿支部 第 38 回 日本伝統工芸近畿展

思文閣出版 鴨東通信 四季報 75

有限責任中間法人国宝修理装幀師連盟 第 14 回定期研修会報告集、国宝修理装こう師連盟 50 周年

個 人 相国寺塔頭慈照院所蔵朝鮮通信使 遺物図録

大阪府 大阪府立近つ飛鳥博物館 館報 12、ふたつの飛鳥の終末期古墳 - 河内飛鳥と大和飛鳥、平成 21 年度秋季企画展 河内平野の集落と古墳 謎の 4 世紀を探る、アスカディア・古墳の森 Vol131、博物館だより アスカディア・古

| | |
|---------------------|--|
| | 墳の森 Vol.30、卑弥呼死す大いに冢をつくる 前方後円墳の成立、弥生文化博物館要覧 平成 20 年度 |
| 大阪府立弥生文化博物館 | 弥生倶楽部 Vol35、第 1 回大阪・滋賀博物館連携企画「弥生建物を探る」平成 21 年度春季特別展 弥生建築、大阪の宝物 出土品が歴史を語る |
| 大阪府立狭山博物館 | 大坂府立狭山池博物館研究報告 2009 6、狭山池復活 - 慶長の改修にみる先端技術 |
| 大阪歴史博物館 | 大阪歴史博物館年報 平成 19 年度 |
| 大阪城天守閣 | 大坂城天守閣紀要 第 37 号、徳川時代大坂城関係史料集 第 12 号 大坂城代記録(四)、豊臣期 大坂図屏風、いくさ場の光景 |
| 大阪府立美術館 | 大阪府立美術館だより 美をつくし Vol.171、172、小袖 江戸のオートクチュール 松阪屋京都染織参考館の名品、道教の美術 |
| 大阪くらしの今昔館 | 研究紀要・館報 7、大阪くらしの今昔館 news Vol.31~34 |
| 和泉市いずみの国歴史館 | 中世和泉のライフスタイル |
| 歴史館いずみさの・荘園研究会 | 日根野村井川用水絵図の水路と現況 |
| 歴史館いずみさの堺市博物館 | 歴史通信いずみさの Vol.21 |
| | 堺市博物館報 第 28 号、百舌鳥古墳群の陵墓古写真集 - 明治・大正・昭和初期 -、平成 21 年度秋季特別展 仁徳陵古墳築造 - 百舌鳥・古市の古墳群からさぐる - |
| 吹田市立博物館 | 館報 9、すいはく博物館だより 37~40、吹田市制施行 70 周年プレ事業 平成 21 年度(2009 年度)秋季特別展 北摂の戦国時代、平成 21 年度春季特別展 1 町 5 村のアーカイブ展 吹田いま・むかし |
| 八尾市立歴史民俗資料館 | 研究紀要 第 20 号、八尾市立歴史民俗資料館報 (平成 20 年度)、特別展 やお まち発見 八尾の寺内町 - 久宝寺・萱振・八尾 -、平成 21 年度美術館・博物館活用基盤整備支援事業 やお まち発見 八尾の寺内町シンポジウム |
| 泉大津市教育委員会 | おほつ研究 Vol.6 |
| 泉佐野市教育委員会 | 新修泉佐野市史 通史編 近世 通史編 近代 現代 |
| 大阪狭山市教育委員会 | 大阪狭山市内遺跡群発掘調査概要報告書 19 |
| 貝塚市教育委員会 | 平成 18 年度貝塚市郷土資料館企画展図録 写真展貝塚市いま、むかし、平成 18 年度貝塚市郷土資料展示室特別展図録 ぼっかんさんの平成大修理、平成 19 年度貝塚市郷土資料展示室特別展図録 絵像に見る願泉寺ト半家の歴代、平成 19 年度貝塚市郷土資料展示室特別展 図録 米穀肥料商廣海家と泉南地域、貝塚市の指定文化財 2 - 平成 18 年度指定の考古資料編 -、平成 19 年度貝塚市郷土資料展示室特別展 2 図録 貝塚市内の近代建築、平成 20 年度貝塚市郷土資料展示室企画展 2 図録 貝塚市内の民俗芸能、平成 19 年度貝塚市郷土資料展示室特別展図録 貝塚市内の近世建築 |
| 岸和田市教育委員会 | 企画展収蔵絵画展、熊沢友雄日記(2)明治五(1872)年~明治十年(1877) |
| 島本町教育委員会 | 島本町文化財調査報告書第 12 集 |
| 大阪大谷大学博物館 | 博物館だより 105、106 |
| 大阪樟蔭女子大学地域文化センター | 大阪樟蔭女子大学(学芸学部)論集 第 47 号 |
| 大阪商業大学商業史博物館 | 大坂商業大学商業史博物館紀要第 10 号、大阪商業大学商業史博物館資料目録 第 12 集 中谷コレクション 3、大坂商業大学商業史博物館資料目録 第 13 集 |
| 大阪商業大学比較地域研究所 | 地域と社会第 12 号 |
| 関西大学博物館 | 関西大学博物館紀要第 15 号、阡陵 58、59、浪速の絵師 菅楯彦の画業 |
| 財団法人枚方市文化財研究調査会 | 考古資料でみる枚方の歴史 |
| 博物館国際交流拠点形成事業大阪市実行委 | 資料が語る日韓交流史を通じたミュージアム事業 - 古代新羅土器と近世薬種業を中心に - |
| 個人 | 平成仏師会 仏像彫刻・仏画作品集 家族・きずな・そして縁(えにし) |

兵 庫 県

- 兵庫県立歴史博物館
兵庫県立考古博物館
兵庫県立美術館
神戸市立博物館
- 兵庫県立歴史博物館ニュース 90～93
兵庫県立考古博物館 NEWS Vol.4、5
平成20年度兵庫県立美術館 年報、兵庫県立美術館研究紀要 第3号
博物館だより 96、神戸市立博物館館年報 24、神戸市立博物館研究紀要 第25号、神戸市立博物館館蔵品目録 美術の部 25、神戸市立博物館館蔵品目録 古文書 IX、コレクションの精華 つたえたい美と歴史、KOBE CITY MUSEUM
- 神戸市立小磯記念美術館
小野市立好古館
- 美術館だより 31
好古館だより 62～64、平成20年度 秋季特別展 来住地区の近世・近代から現在、大地に刻まれた歴史 - 来住地区の古代・中世 -
- 西宮市立郷土資料館
- 西宮市立郷土資料館ニュース第33号、西宮歴史調査団年報 2007年度版、西宮市立郷土資料館報平成19年度(2007)
- 播磨町郷土資料館
姫路市立美術館
姫路市書写の里美術工芸館
- 播磨町郷土資料館館報20、野添の歴史 - 岩、光る地 -
美術館だより Vol.102～105
姫路市書写の里 美術工芸館だより Vol.55～57、姫路市書写の里 美術工芸館だより 五風十雨
- 福崎町立神崎郡歴史民俗資料館
竹中大工道具館
- 平成21年度特別展 福崎町の棟札～木札に描かれた神社の記録～
竹中大工道具館 NEWS Vol.22、竹中大工道具館研究紀要 第21号、竹中大工道具館だより第21号
- 姫路市立城郭研究室
加東市教育委員会
多可町教育委員会
- 城郭研究室年報 Vol.19 2010
加東市内遺跡試掘確認調査概要～平成19年度国庫補助金事業に係る調査～
極楽寺遺跡、高岸・五反田遺跡 - 中町西線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 -
- 宝塚市教育委員会
神戸大学美術史研究会
- 市史研究紀要たからづか 第24号
美術史論集第十号
- 奈 良 県
- 奈良国立博物館
奈良県立民俗博物館
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
- 国宝 鑑真和上展、聖地 寧波
奈良県立民俗博物館だより Vol.36 1
春季特別展 - 吉野・宇智をめぐる交流と信仰 - 吉野川紀行、特別陳列 - 十二支の考古学 丑 - 牛にひかれて博物館、大和を掘る 27 2008年度 発掘調査速報展、秋季特別展 銅鐸 - 弥生時代の青銅器生産 -、平城遷都 1300年記念 特別陳列 平城京発掘～ここまでわかった奈良の都～
- 香芝市二上山博物館
葛城市歴史博物館
- 平成21年度特別展 木管と木簡 - 下田東遺跡を考える -
平成21年度春季企画展 石光寺 - ありし塔をもとめて -、第10回特別展 大和に三成あり 絵図から探る城と新庄陣屋
- 大和文華館
奈良市教育委員会
- 季刊美のたより 166～169
平成20年度 奈良市文化財報告書 奈良市歴史資料調査報告書(25) - 来迎寺・蘭生町・小倉町 -
- 御所市教育委員会
- 御所市文化財調査報告書 第35集 京奈和自動車道関連遺跡発掘調査概報
平成20年度調査概要、御所市文化財調査報告書 第36集 今出遺跡 - 第5次発掘調査報告 -、御所市文化財調査報告書 第37集 京奈和自動車道関連遺跡発掘調査概報 平成21年度調査の概要
- 独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所
- 奈良文化財研究所概要 2009、奈良文化財研究所紀要 2009、北方騎馬民族のかがやき - 三蒸文化の考古新発見
- 奈良文化財研究所飛鳥資料館
- 春季特別展示「キトラ古墳壁画四神」 青龍 白虎、冬期企画展 - 「平成遷都」一三〇〇年祭 飛鳥の考古学 2009
- 財団法人元興寺文化財研究所
- 元興寺文化財研究 90、元興寺文化財研究所研究報告 2008、大和文化財保存会援助事業による金剛寺の版木、平城京右京一条三坊一坪 平成18年

| | |
|--|---|
| 帝塚山大学考古学研究所 帝塚山大学大学院人文科学研究科 | 度発掘調査報告書、平城京左京四条三坊十三坪 平成 19 年度発掘調査報告書、平城京左京二条六坊三・四・五・六坪及び奈良町遺跡 平成 19 年度発掘調査報告書(外京条坊交差点の調査)、高野町文化財調査報告書第 3 集 史跡 高野山金剛峯寺中門跡第 1 次～3 次調査 帝塚山大学考古学研究所研究報告 XI 帝塚山大学大学院人文科学研究科紀要第 11 号 |
| 和歌山県 和歌山県立博物館 和歌山県立紀伊風土記の丘 | 博物館だより 14 平成 20 年度紀伊風土記の丘年報 第 36 号、平成 21 年度特別展 衣食住の原材料を里山に求めて |
| 和歌山市立博物館 | 和歌山市立博物館 研究紀要 第 24 号、平成 20 年度 和歌山市立博物館館報 24、和歌山市制 120 周年記念 09 夏季特別展 写真にみる戦後の和歌山 - 復興と人々の暮らし -、エコロジーの先駆者 南方熊楠の世界 |
| 岡山県 岡山県立博物館 | 年報 平成 20 年度、岡山県立博物館だより 72、73 号、古代出雲展 - 国宝青銅器の世界 -、岡山後楽園、土と火のオブジェ - 縄文の土器・土偶から現代備前焼まで -、岡山県立博物館研究報告 第 30 号 |
| 岡山県立美術館 岡山市立オリエント美術館 岡山・香川合同企画文化交流実行委員会 | 美術館ニュース第 85～88 号 岡山市立オリエント美術館研究紀要 23 岡山・香川合同企画文化交流事業活動報告書 - 3 年間のあゆみ - |
| 広島県 広島県立歴史博物館 広島県立歴史民俗資料館 | 広島県立歴史博物館ニュース第 79～82 号 広島県立歴史民俗資料館 研究紀要 第 7 集、年報 第 28 号 - 平成 19 年度 -、優美なる百花繚乱の世界 - 表現された植物を見る -、平成 20 年度 春の特別企画展 乱世に願う - 県北の戦国文化 - |
| にほんはきもの博物館 日本郷土玩具博物館 | にほんはきもの博物館 日本郷土玩具博物館 2008 年度年報 |
| 鳥取県 鳥取県立博物館 鳥根県 | 企画展「新収蔵品展 - 歴史系学芸員のオススメ 100 選 - 」 |
| 鳥根県立古代出雲歴史博物館 鳥根県埋蔵文化財調査センター 鳥根県教育庁古代文化センター | 鳥根県立古代出雲歴史博物館 NEWS Vol.9、11 鳥根県の埋蔵文化財情報誌 トキ土器まいぶん 45 古代文化研究 3、見々久神楽 - 鳥根県出雲市見々久町 - |
| 山口県 山口県立美術館 下関市立考古博物館 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム | 天花 112、山口県立美術館年報 平成 17～18 年 下関市立考古博物館年報 14、研究紀要第 13 号、あやらぎ 20 MUSEUM LETTER 2009 4、5 |
| 香川県 香川県立ミュージアム | 香川県立ミュージアム年報第 1 号、香川県立ミュージアムニュース Vol.05～08、企画展示解説シート Vol3～17 ミュージアム調査研究報告 第 1 号、収蔵資料目録 1、わくわくどうぶつえん～動物の作品が大集合～、岡山・香川合同企画文化交流展 事業活動報告書 - 3 年間のあゆみ -、近くてなつかしい昭和展 - 夢・希望・未来を見つめた日々 -、備讃における工芸のあゆみ - 幕末・明治から現代へ -、静かなる情熱 藤川勇造とロダンの美、香川の伝統工芸鑑賞が 1 漆芸を学ぼう高松市歴史資料館 高松市歴史資料館だより 創刊号、第 46 回特別展 万葉を愛した人物中村一作展 |
| 愛媛県 愛媛県歴史文化博物館 松山市教育委員会 | 研究紀要第 14 号、愛媛県歴史文化博物館 歴博だより 58～60、愛媛県歴史文化博物館資料目録第 17 集 絵画資料目録 松山市埋蔵文化財調査年報 20、21、松山市文化財調査報告書 129 枝松遺跡 |

- 11 次調査 -、松山市文化財調査報告書 128 善応寺大庭北遺跡、忽那諸島歴史探訪、松山市文化財調査報告書 134 素鷲小学校構内遺跡 拓南中学校構内遺跡 中村長正寺遺跡 小坂七ノ坪遺跡、松山市文化財調査報告書 136 久米高畑遺跡、松山市文化財調査報告書 第 143 集 東本遺跡 - 11 次・12 次調査 -、松山市文化財調査報告書 第 144 集 樽味四反地遺跡 15 次調査 樽味高木遺跡 14 次調査、松山市文化財調査報告書 第 146 集 古川遺跡 - 4 次調査 -

八二ワの世界、平井遺跡 - 3~9 次調査 -、水泥遺跡 - 4~7 次報告 - 松山市文化財調査報告書 第 147 集

高 知 県

高知県立歴史民俗資料館

高知県立歴史民俗資料館 研究紀要 第 17 号、高知県立歴史民俗資料館だより岡豊風日 第 67~69 号、特別展 兜 もののふの美意識、寺石正路関係資料目録 考古分野 古鏡拓本編

福 岡 県

九州国立博物館
北九州市立自然史・歴史博物館

Asiage Vol.12~15

平成 20 年度秋の特別展 美しき九州の旅 - 「大正広重」初三郎がえがくモダン紀行 -、北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 B 類歴史第 6 号

福岡市教育委員会
石橋財団ブリジストン美術館・石橋美術館

平成 19 (2007) 年度 福岡市埋蔵文化財センター年報 第 27 号
館報 2008 57

大 分 県

大分県立歴史博物館

おおいた歴博 26、27、豊後國國東郷の調査 本編、豊後國國東郷の調査資料編補遺

大分市歴史資料館

大分市歴史資料館年報 (平成 20 年度)、平成 20 年度特別展 (第 27 回) 馬とのつきあい おおいた馬物語

宇佐市教育委員会

市内遺跡発掘調査事業報告書 第 3 集 法鏡寺廃寺跡、宇佐地区遺跡群発掘調査報告書 小部遺跡、一般国道 387 号道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 山ノ下横穴墓 中原遺跡 上居屋敷遺跡 神田遺跡 別府遺跡

熊 本 県

八代市立博物館未来の森ミュージアム
玉名市教育委員会

松井文庫所蔵古文書調査報告書十三、みほとけの貌 - 熊本県南部の仏像 - 玉名市文化財調査報告 第 21 集 玉名市内遺跡財調査報告書 平成 20 年度の調査

鹿 児 島 県

ミュージアム知覧
南九州市教育委員会

平成 21 年度海と船の企画展 獣骨を運んだ仲覚兵衛と薩南の浦々
南九州市埋蔵文化財発掘調査報告書 川辺郷地頭仮屋跡

沖 縄 県

沖縄県立博物館・美術館
財団法人海洋博覧会記念公園管理財団

博物館展示ガイド

季刊誌南ぬ風 Vol.11~14

そ の 他

韓国国際交流財団
韓国国立中央博物館

日本語版 Koreana 韓国の芸術と文化 Vol.16 1~4

高麗王室の陶磁器、国立中央博物館、NATIONAL MUSEUM DIGITALMUSEM2.0ofKOREA CD-ROMforWindowsandMacintosh

(2) 資料の保管

() 収蔵環境管理

博物館施設・設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。収蔵環境管理にかかる定期管理としては、下記のような項目を実施した。なお、平成 21 年度から栗東市財政再構築プログラムが実施

されたことにより、館内の空調機器を自動運転から、学芸員の監視のもと手動運転へと切り替えた。
 日常管理：展示室・機械室等の巡回点検・監視記録・報告。館内清掃（委託）。旧中島家住宅管理業務（委託）

月次管理：自記式温室度計の記録紙交換。収蔵庫、展示室を含む館内巡視。

季節管理：空調機の夏冬設定切り替え（春秋）中央監視盤スケジュール設定変更（年頭）。

資料受け入れや収蔵にかかる管理：清掃と点検を行い、必要に応じて燻蒸等の処置を行う。

()生物被害対策

博物館設備のメンテナンスや加害生物についてのモニタリング調査、IPM 研修、博物館資料に対する燻蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下に置き、安全に保管していくことに努めた。

(3)資料の活用

()資料貸出

| 資料名 | 員数 | 年月 | 貸出目的 | 貸出先 |
|----------------------|-----|--------|----------------------------|---------------------------|
| 栗太八景色紙「伊勢落晴嵐」 | 1点 | H21.5 | 栗太八景詩碑建立披露会において展示 | 個人 |
| 紙本墨書水陸会看経 ・紙本着色涅槃図 | 2点 | H21.9 | 「道教の美術」展へ出展 | 三井記念美術館・大阪市立美術館・長崎歴史文化博物館 |
| 寂室元光像ほか | 10点 | H21.11 | 企画展「三河の臨済禅」へ出展 | 岡崎市美術館 |
| 絹本着色地藏十王図 | 5幅 | H21.7 | 特別展「聖地寧波」へ出展 | 奈良国立博物館 |
| 亀草線図録ほか | 6点 | H21.9 | 秋季テーマ展「草津の鉄道 120 年」へ出展 | 草津宿街道交流館 |
| 新開 4 号墳出土船形埴輪 | 1点 | H22.1 | 特別展「海の回廊」へ出展 | 神戸市立博物館 |
| 高野郷字ウハウソ田地売券ほか里内文庫資料 | 19点 | H22.1 | 特別公開「平成 21 年度滋賀県新指定文化財」へ出展 | 滋賀県立安土城考古博物館 |
| 小学校教科書 | 3点 | H22.11 | 総合的な学習の参考資料 | 栗東市立金勝小学校 |
| 戦争関連写真パネル | 30点 | H22.12 | 栗東市立葉山東小学校戦争体験の教材 | コミュニティセンター葉山東 |

()特別利用(閲覧・撮影・原版使用等)

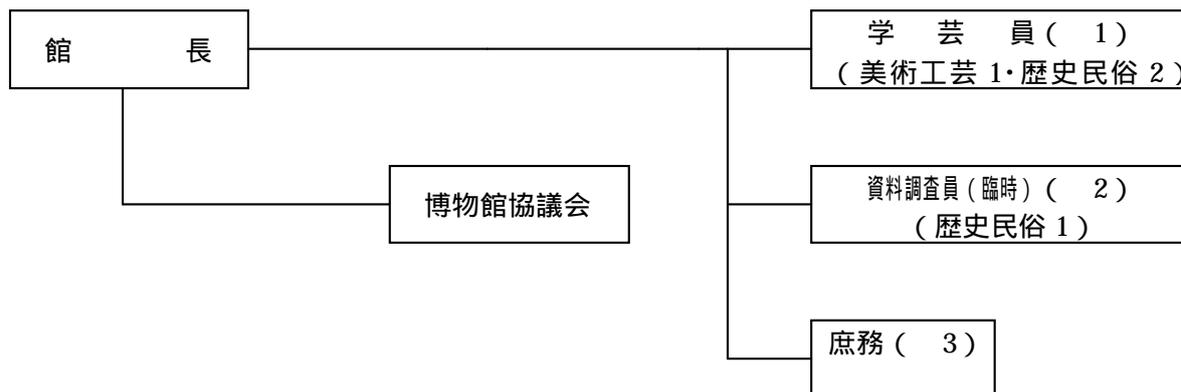
| 資料名 | 年月 | 利用目的 | 利用区分 | 利用者 |
|--|-------|----------------------|-------|-----------------|
| 林村地籍図・林村字限図 | H21.4 | 境界確認 | 熟覧・撮影 | (株)滋賀コンサル |
| 常楽寺所蔵釈迦如来及び四天王像 | H21.4 | 週刊朝日百科「国宝の美」掲載 | 原版使用 | 朝日新聞出版 |
| 大字林水路図・大字林村字限り地図 | H21.4 | 境界確認 | 熟覧・撮影 | 栗東市 |
| 中川泉三書簡目録(里内文庫) | H21.4 | 中川泉三没後 70 年記念展にかかる調査 | 撮影 | 愛荘町教育委員会 |
| 上砥山耕地整理地区土地縮図・栗太郡金勝村大字上砥山耕地整理地区予定図(里内文庫) | H21.5 | 境界確認 | 熟覧 | 加古事務所 |
| 安楽寺梵鐘 | H21.5 | 調査 | 撮影 | 個人 |
| 浄信寺所蔵千手観音像 | H21.5 | 夏季特別展「仏たちの物語」図録掲載 | 原版使用 | MIHO MUSEUM |
| 上砥山地下地図 | H21.5 | 境界確認 | 熟覧・撮影 | 加古事務所 |
| 和中散本舗ぜさいや看板 | H21.5 | 看板レプリカ制作検討 | 熟覧・撮影 | 栗東市街道ものがたり百年協議会 |
| 大字北中小路小字別地図 | H21.5 | 境界確認 | 熟覧・撮影 | 加古事務所 |
| 琵琶湖近傍大江図(里内文庫) | H21.5 | 講演資料への利用 | 原版使用 | 個人 |

| | | | | |
|---------------------------|--------|---|----------|--------------------|
| 和中散本舗ぜいさいや薬袋・焼印印章ぜいさいや | H21.5 | ぜいさいや看板レプリカ制作 | 模写 | 栗東市街道ものがたり百年協議会 |
| 和中散本舗ぜいさいや看板 | H21.5 | ぜいさいや看板レプリカ制作 | 模写 | 栗東市街道ものがたり百年協議会 |
| 永源寺文書 | H21.5 | 日本宗教史懇話会サマーセミナー見学会 | 熟覧 | 日本宗教史懇話会サマーセミナー事務局 |
| 旧中島家住宅 | H21.6 | 調査 | 撮影 | 個人 |
| 手原駅開通祝賀記念帖ほか | H21.6 | 秋季テーマ展「草津の鉄道120年」に係る調査 | 熟覧・撮影 | 草津宿街道交流館 |
| 滋賀県管内神崎郡誌ほか | H21.6 | 中川泉三没後70年記念展開催にかかる調査 | 熟覧・撮影 | 章斎文庫資料調査室 |
| 大字小野水路図・大字下鉤路線図・大字下鉤水路図 | H21.6 | 境界確認 | 熟覧・撮影 | 栗東市 |
| JR 栗東駅周辺古写真ほか | H21.6 | JR 東海道線120周年記念事業への出展 | 原版使用 | 栗東市 |
| 金勝寺所蔵軍荼利妙像立像 | H21.7 | 『湖国と文化』第128号へ掲載 | 原版使用 | 個人 |
| 川辺村地引全図・大字川辺水路図・大字川辺小字別地図 | H21.7 | 境界確認 | 撮影 | 栗東市 |
| 新開4号墳出土船形埴輪 | H21.7 | サンライズ出版刊行『びわこの考湖学』への掲載 | 原版使用 | 滋賀県文化財保護協会 |
| 旧中島家住宅かまど | H21.7 | 卒業論文執筆にかかる調査 | 撮影 | 個人 |
| 狐塚3号墳笠形木製品 | H21.7 | 『木の文化 - 古墳時代の木器 -』展図録への掲載 | 原版使用 | 下関市立考古博物館 |
| 日光例幣使行列図 | H21.8 | テレビ東京「出没!!アド街ック天国#728」で使用 | 原版使用 | (株)ハウフルス |
| 興教寺文書 | H21.8 | 調査 | 原版使用 | 個人 |
| 大宝村実績・モンペ | H21.8 | 修士論文執筆にかかる調査 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 興教寺文書 | H21.8 | 『近江日野の歴史』第8巻へ掲載 | 原版使用 | 日野町教育委員会 |
| 西田薬舗看板 | H21.8 | 社会科授業の資料 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 「ぜいさい」看板ほか | H21.8 | 日本薬剤師会学術退会特集号『近江のくすりの歴史』へ掲載 | 原版使用 | 薬事日報社大阪支社 |
| 大宝神社梵鐘ほか | H21.9 | 鑄造遺跡研究会2009における研究発表資料へ掲載 | 原版使用 | 古美術修理すぎもと |
| 井伊直興像ほか | H21.9 | 「元禄・正徳期の御大老井伊直興と直該」へ掲載 | 原版使用 | 個人 |
| JRA 栗東トレーニングセンター建設工事中写真 | H21.9 | JRA 競馬博物館秋季特別展「強い馬作りの拠点～トレーニングセンター」展で使用 | 原版使用 | (財)馬事文化財団 |
| 大宝神社梵鐘 | H321.9 | 鑄造遺跡研究会2009における研修発表資料への掲載 | 原版使用 | (財)願成寺文化財研究所 |
| 大宝神社文書 | H21.9 | 伯家神道研究にかかる調査 | 熟覧・模写・撮影 | 個人 |
| 新開4号墳船形埴輪 | H21.9 | 『近江湖物語3』へ掲載 | 原版使用 | 滋賀県教育委員会 |
| 延宝六年大宝天皇社鳥居建立図 | H21.9 | つがやま市民教養文化講座30年記念出版『近江学』へ掲載 | 原版使用 | 個人 |
| 服部岩吉肖像写真 | H21.10 | 『東近江市史』第3巻へ掲載 | 原版使用 | 東近江市史編纂室 |
| 亀草線図録 | H21.10 | 『甲賀市史』第6巻へ掲載 | 原版使用 | 甲賀市教育委員会 |
| 里内文庫ポスター | H21.10 | 戦前期日本製ポスターに関する調査 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 旧膳所藩学遵義堂図絵 | H21.10 | ミニ企画展「膳所藩主のブレーン 皆川淇園の文人 | 原版使用 | 大津市歴史博物館 |

| | | | | |
|-------------------------------|--------|-----------------------------------|-------|--------------|
| | | 画」への出品 | | |
| ぜさい看板ほか | H21.11 | くすり学習館展示資料 | 原版使用 | 甲賀市 |
| 旧中島家住宅かまど | H21.10 | 栗東再発見ツアーの参考資料 | 原版使用 | 栗東国際交流協会 |
| 狐塚3号墳出土笠形木製品 | H21.11 | 卒業論文執筆にかかる調査 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 国防婦人会治田村分会記録 | H21.11 | 婦人会史料の研究 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 角力番付 | H21.11 | 自治会会報作成にかかる調査 | 熟覧・撮影 | 茄子作自治会 |
| 興教寺文書 | H21.12 | 『近江日野の歴史』第2巻へ掲載 | 原版使用 | 日野町教育委員会 |
| 旧中島家住宅内民具 | H21.12 | 宿題の参考 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 旧中島家住宅内民具 | H21.12 | 宿題の参考 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 大崎寺所蔵木造毘沙門天立像 | H21.12 | 第39回企画展「湖西の風土と遺宝」図録掲載 | 原版使用 | 滋賀県立安土城考古博物館 |
| 旧中島家住宅内民具 | H22.1 | 宿題の参考 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 旧中島家住宅内民具 | H22.1 | 宿題の参考 | 撮影 | 個人 |
| 旧中島家住宅内民具 | H22.1 | 脱石油商品開発の参考 | 熟覧・撮影 | NPO カーボンシンク |
| 国防婦人会治田村分会記録及び関連写真 | H22.1 | 新聞掲載 | 撮影 | 京都新聞社 |
| 旧中島家住宅内民具 | H22.1 | 宿題の参考 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 大字高野全図・大字大橋全図・大字高野字限図・大字大橋字限図 | H22.1 | 境界確認 | 熟覧・撮影 | 栗東市 |
| 河村若芝筆十八羅漢図 | H22.1 | 「伊藤若冲 - アナザーワールド」展図録へ掲載 | 原版使用 | 千葉市美術館 |
| フジの糸・フジの反物・フジの糸玉・コンナシ | H22.1 | 総合地球環境学研究プロジェクト「日本列島における人間」にかかる調査 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 旧中島家住宅かまど | H22.1 | テレビ番組「米にまつわるサイエンスドキュメンタリー」内で使用 | 原版使用 | (株)マイ・プラン |
| 草津川堤防の桜写真・草津桜まつりチラシ | H22.1 | 春季テーマ展「桜めぐ」にかかる調査 | 熟覧・撮影 | 草津宿街道交流館 |
| 大字蜂屋地籍図ほか | H22.1 | 境界確認 | 熟覧・撮影 | 栗東市 |
| 善光寺式阿弥陀三尊像 | H22.1 | 『密教図像』28号へ掲載 | 原版使用 | 個人 |
| 大正琴 | H22.2 | 「大正琴図録」へ掲載 | 原版使用 | (社)大正琴協会 |
| 亀草線図録 | H22.2 | 甲賀市小学校社会科副読本『わたしたちの甲賀市』へ掲載 | 撮影 | 甲賀市教育委員会 |
| 改暦由来之関係 | H22.2 | 研究 | 撮影 | 個人 |
| 常楽寺所蔵絹本着色釈迦如来及四天王像 | H22.2 | 研究誌「MUSEUM」へ掲載 | 原版使用 | 共同通信社 |
| 改暦由来之関係 | H22.2 | 研究 | 撮影 | 個人 |
| 和中散関係資料 | H22.2 | 『大田区立郷土博物館紀要』第18号へ掲載 | 原版使用 | 大田区立郷土博物館 |
| 施福寺所蔵木造慈恵大師坐像・善水寺所蔵木造慈恵大師坐像 | H22.3 | 企画展「元三大師良源 - 比叡山中興の祖」図録へ掲載 | 原版使用 | 大津市歴史博物館 |
| 大字中沢字別地図 | H22.3 | 境界確認 | 熟覧・撮影 | 個人 |
| 機織道具 | H22.3 | 調査研究 | 撮影 | 個人 |

5.組織と管理運営

(1) 組織



(1) 美術工芸担当 2009 年 6 月まで配置

(2) 学芸員 1 名減への措置として 2009 年 8 月より資料調査員 (臨時) 1 名追加配置

(3) 非常勤職員 1 名、財団法人栗東市文化体育振興事業団からの派遣研修生 1 名配置

(2) 職員

| | | |
|-------------------|--------|------------------------------|
| 名誉館長 | 宇野 茂樹 | |
| 館長 | 佐々木 進 | |
| 学芸員 | 松岡 久美子 | (~ 2009 年 6 月) |
| 学芸員 | 大西 稔子 | |
| 学芸員 | 中川 敦之 | |
| 派遣研修生 | 吉川 素子 | |
| 事務補助 (臨時) | 奥田 安枝 | |
| 資料調査員 (臨時) | 溝口 純一 | (2009 年 4 月 ~ 2009 年 9 月) |
| 資料調査員 (臨時) | 大平 敏之 | (2009 年 10 月 ~ 2010 年 3 月) |
| 資料調査員 (臨時) | 櫻井 信也 | (2009 年 8 月 ~ 2010 年 3 月) |
| 臨時職員 (受付・警備・事務補助) | 1 名 | |

(3) 職員の活動

佐々木 進

〔職務分掌〕

学芸業務全般

〔執筆〕

「隆暁法印伝記資料について」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第16号』) 平成 22 年 3 月

〔館外活動〕

同志社大学非常勤講師 (博物館学) 平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日

京都大学非常勤講師 (博物館学) 平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日

滋賀県美術工芸品実態調査主任調査員 平成 21 年 6 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日

滋賀県所在梵音具調査主任調査員 平成 21 年 8 月 31 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日

栗東市公平委員会連合研修会「栗東八景から見た栗東の歴史と文化」講師 平成 21 年 4 月 28 日

社会教育ボランティア歴史探訪「初夏の穴太衆のふる里を訪ねて」講師 平成 21 年 6 月 12 日

菩提寺まちづくり協議会「良弁僧正と大菩提寺」講師 平成 21 年 6 月

近江八幡地歴史・文化講演会「八幡町絵図」講師 平成 21 年 9 月 19 日
東雲会退職会員研修会「近江の仏像と金勝寺」講師 平成 21 年 11 月 28 日
山寺町文化講座「山寺周辺の歴史について」講師 平成 22 年 1 月 24 日

松岡 久美子 (~2010 年 6 月)

〔職務分掌〕

学芸 (美術工芸)

〔 執 筆 〕

りっとう再発見 51 「仏眼寺の阿弥陀如来坐像」(広報りっとう 7 月号) 平成 21 年 7 月

〔館外活動〕

滋賀県美術工芸品実態調査調査員 平成 21 年 6 月 1 日 ~

大西 稔子

〔職務分掌〕

学芸 (歴史民俗)

〔 執 筆 〕

りっとう再発見 49 「川のめぐみと栗東」(広報りっとう 4 月号) 平成 21 年 4 月

りっとう再発見 53 「栗東に残る日清戦争」(広報りっとう 8 月号) 平成 21 年 8 月

りっとう再発見 55 「中川泉三と『近江栗太郡志』編纂」(広報りっとう 10 月号) 平成 21 年 10 月

りっとう再発見 60 「中ノ井川の通船」(広報りっとう 3 月号) 平成 22 年 3 月

「近江地方史研究の魁」 17 ~ 20 (中日新聞) 平成 21 年 6 月 ~ 7 月

『史学は死学にあらず』(中川泉三没後七〇年記念展実行委員会編 サンライズ出版) 分担執筆

平成 21 年 9 月

「市民とともに楽しみ、活動する博物館を目指して」(『文化庁月報』 第 498 号) 平成 22 年 3 月

「栗東歴史民俗博物館支援地域人材育成プログラム報告書 子どもたちに伝える、むかしの人のくらしと知恵」 平成 21 年 3 月

「大日本国防婦人会 治田村分会記録」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第 16 号』) 平成 22 年 3 月

中川 敦之

〔職務分掌〕

学芸 (歴史民俗)

〔 執 筆 〕

りっとう再発見 57 「観音寺村の高札」(広報りっとう 12 月号) 平成 21 年 12 月

「資料紹介 近世緒村に関する新出史料 (平成 20 年度の調査から)」 平成 22 年 3 月

吉川 素子

〔職務分掌〕

博物館の管理運営に関すること

博物館事業の広報活動に関すること

奥田 安枝

〔職務分掌〕

博物館の庶務に関すること

溝口 純一 (2009 年 4 月 ~ 2009 年 9 月)

〔職務分掌〕

資料調査 (歴史資料の調査・整理)

大平 敏之 (2009 年 10 月 ~ 2010 年 3 月)

〔職務分掌〕

資料調査（歴史資料の調査・整理）

櫻井 信也（2009年8月～2010年3月）

〔職務分掌〕

資料調査（歴史資料の調査・整理）

〔執筆〕

「古代栗太郡の東海道に関する二、三の問題」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第16号』)平成22年3月

(4) 博物館協議会

() 委員

会 長

松本 専成（栗東市文化財審議会委員）

副会長

山内 君代（画家）

石丸 正運（元滋賀県立近代美術館館長）

芳井 敬郎（花園大学教授）

大橋 信弥（滋賀県立安土城考古博物館次長兼学芸課長）

澤 絢子（栗東市社会教育委員）

橋本 雅昭（大宝西小学校校長）

渋谷 善光（栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会会長）

山本 喜三雄（栗東市文化協会副会長）

月野 みつ（学識経験者）

() 協議事項

第39回 平成22年3月11日(木)午前10時から

協議事項 (1)平成21年度博物館事業報告

(2)平成22年度博物館事業計画について

(5) 決算

歳入

| | |
|---------------------|---------|
| 歳入 | 890,149 |
| 博物館入館料及び施設使用料 | 12,000 |
| 博物館図録等頒布代 | 388,578 |
| 文化庁美術館・博物館活動基盤整備支援金 | 302,587 |
| 緊急雇用創出県費補助金 | 187,000 |

歳出

| | | |
|--------------|--------------|-----------|
| 歳出 | 61,758,099 | |
| 人件費 | 13,740,195 | |
| 資料調査事業 | 3,558,820 | |
| 賃金 | 資料調査員等賃金 | 3,552,757 |
| 需用費 | 消耗品費 | 3,543 |
| | 印刷製本費 | 2,520 |
| 博物館資料製作等事業 | 395,220 | |
| 委託料 | 資料修復委託等 | 395,220 |
| 企画展等開催事業 | 0 | |
| 博物館管理運営経費 | 20,252,522 | |
| 報酬 | 協議会委員報酬 | 38,000 |
| 賃金 | 受付臨時職員賃金 | 940,200 |
| 報償費 | 講師謝礼 | 10,000 |
| 旅費 | | 8,400 |
| 需用費 | 消耗品費 | 297,142 |
| | 印刷製本費 | 645,687 |
| | 光熱水費 | 8,672,701 |
| | 修繕費 | 1,712,550 |
| 役務費 | 通信運搬費 | 219,271 |
| 委託料 | 清掃・警備等保守点検委託 | 5,986,754 |
| 使用料及び賃借料 | | 1,661,367 |
| 負担金、補助金及び交付金 | | 60,450 |

(6) 入館者数

前年度までの推移

| 年 度 | 一 般 | 高・大生 | 小・中生 | 合 計 | 有料入館者 | 研修室等 | 旧中島家 | 人数/日 | 開館日数 |
|------|--------|------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|------|
| 2年度 | 7,480 | 195 | 2,110 | 9,785 | 1,746 | 584 | - | 63.95 | 153 |
| 3年度 | 12,346 | 472 | 4,683 | 17,501 | 2,634 | 3,620 | - | 58.73 | 298 |
| 4年度 | 12,620 | 718 | 5,420 | 18,758 | 3,845 | 3,422 | - | 66.05 | 284 |
| 5年度 | 13,266 | 870 | 5,166 | 19,302 | 3,984 | 5,435 | - | 67.02 | 288 |
| 6年度 | 12,404 | 635 | 4,489 | 17,528 | 3,481 | 6,990 | 11,902 | 60.86 | 288 |
| 7年度 | 13,248 | 902 | 4,454 | 18,604 | 3,354 | 6,247 | 9,168 | 63.71 | 292 |
| 8年度 | 11,559 | 468 | 3,168 | 15,195 | 3,738 | 7,063 | 7,547 | 53.50 | 284 |
| 9年度 | 13,052 | 432 | 3,658 | 17,142 | 3,400 | 3,702 | 7,949 | 59.11 | 290 |
| 10年度 | 11,595 | 332 | 3,597 | 15,524 | 2,339 | 6,877 | 7,676 | 54.86 | 283 |
| 11年度 | 11,976 | 359 | 3,673 | 16,008 | 3,117 | 6,090 | 8,129 | 56.36 | 284 |
| 12年度 | 12,082 | 417 | 3,651 | 16,150 | 3,033 | 5,876 | 8,643 | 56.27 | 287 |
| 13年度 | 9,029 | 442 | 3,825 | 13,296 | 2,403 | 467 | 8,979 | 47.15 | 282 |
| 14年度 | 8,814 | 390 | 2,102 | 11,306 | 2,229 | 2,370 | 6,614 | 38.99 | 290 |
| 15年度 | 8,094 | 343 | 3,078 | 11,515 | 2,780 | 5,393 | 7,201 | 43.13 | 267 |
| 16年度 | 7,148 | 188 | 3,285 | 10,621 | 2,097 | 4,372 | 6,227 | 40.38 | 263 |
| 17年度 | 6,942 | 180 | 3,302 | 10,424 | 2,285 | 3,848 | 4,841 | 39.63 | 263 |
| 18年度 | 8,700 | 187 | 4,714 | 13,601 | 2,278 | 7,100 | 5,678 | 53.13 | 256 |
| 19年度 | 7,714 | 177 | 2,878 | 10,769 | 2,063 | 6,278 | 4,840 | 39.30 | 274 |
| 20年度 | 8,119 | 147 | 3,337 | 11,603 | 1,602 | 5,462 | 4,967 | 44.29 | 262 |

| 月 | 入館者 | | | 合計 | 有料入館者 | 研修室等 | 旧中島家 | 人数/日数 | 開館日数 |
|--------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|
| | 一般 | 高・大生 | 小・中生 | | | | | | |
| 21年 4月 | 188 | 7 | 25 | 220 | 0 | 52 | 130 | 12.94 | 17 |
| 5月 | 446 | 7 | 41 | 494 | 0 | 17 | 284 | 23.52 | 21 |
| 6月 | 354 | 2 | 40 | 396 | 0 | 31 | 208 | 15.84 | 25 |
| 7月 | 320 | 8 | 17 | 345 | 0 | 20 | 152 | 12.78 | 27 |
| 8月 | 316 | 44 | 59 | 419 | 0 | 117 | 105 | 16.12 | 26 |
| 9月 | 302 | 2 | 352 | 656 | 0 | 371 | 502 | 41.00 | 16 |
| 10月 | 1,225 | 4 | 246 | 1,475 | 0 | 1,052 | 423 | 54.63 | 27 |
| 11月 | 418 | 2 | 286 | 706 | 0 | 139 | 473 | 32.09 | 22 |
| 12月 | 285 | 0 | 11 | 296 | 0 | 87 | 205 | 12.87 | 23 |
| 22年 1月 | 2,786 | 1 | 283 | 3,070 | 0 | 2,691 | 772 | 127.92 | 24 |
| 2月 | 833 | 1 | 431 | 1,265 | 0 | 585 | 821 | 55.00 | 23 |
| 3月 | 311 | 1 | 33 | 345 | 0 | 129 | 175 | 15.68 | 22 |
| 合計 | 7,784 | 79 | 1,824 | 9,687 | 0 | 5,291 | 4,256 | 35.48 | 273 |

年報 平成 21 年度

編集 栗東歴史民俗博物館

〒520-3016

滋賀県栗東市小野 223-8

TEL077-554-2733

FAX077-554-2755

<http://www2.city.ritto.shiga.jp/hakubutsukan/>